



2019 年度 事業報告書



Love & Peace バザー

公益財団法人 神戸 YWCA

目次

YWCAの使命（ミッション）	1
事業報告	
Ⅰ．平和・人権事業	2
平和活動部	
被災者支援プロジェクト	
＜グループ＞ 現代史勉強会いもづる	
ピース・ブリッジ (Peace Bridge)	
Ⅱ．国際理解・多文化共生事業	5
国際相互支援部	
Ⅲ．地域福祉事業	6
神戸YWCAまごの手（居宅介護支援事業所・訪問介護事業所・居住支援事業）	
神戸YWCA保育園	
地域福祉部	
＜グループ＞ わいわいランチ	
わいわいデイルーム	
わいわい亭	
弓の木歌の集い	
ちやいやあらんど	
夜回り準備会	
声の奉仕	
カフェもぐもぐ	
Ⅳ．生涯学習・人材育成事業	23
神戸YWCA学院	
（日本語コース・日本語教師養成コース・外国語コース・地域福祉コース・文化教養コース）	
＜グループ＞ 愛農人倶楽部	
アフタヌーン・ティー	
文学講座	
マザースカレッジ企画会	
わいわい科学クラブ	
Ⅴ．活動共通事業	30
運営委員会	
定期会員集会準備会	
指名委員会	
会員委員会	
100周年記念事業実行委員会	
キリスト教基盤部	
＜グループ＞ 讃美歌を歌おうかい	
聖書を読む会	
Ⅵ．広報・ファンドレイジング	38
機関紙編集部	
ファンドレイジング実行委員会	
Ⅶ．法人	40
理事会	
監事	
評議員会	
会勢報告	42
2019年度公益財団法人神戸YWCA組織図 / 評議員・理事・監事・運営委員・職員	43
決算報告書	45
監査報告書	58



ビジョン・ミーティング



はっぴー・すくーる



おーまぎちまぎ × 小山聡チャリティーライブ「生きる」



ちゃいやあらんどのハロウィン

YWCA の使命（ミッション）

公益財団法人神戸 YWCA の目的

この法人は、キリスト教の基盤に立って、青少年及び女性の人格向上を図り、教養を深めるとともに、人間の尊厳を守り、奉仕の精神を養うことにより、平和と正義の実現に寄与することを目的とする。（定款第3条）

2019 年度 神戸 YWCA ビジョン・活動目標・標語聖句

神戸 YWCA ビジョン 一人ひとりが大切にされる社会

活動目標 共に社会を変える一歩を踏み出す

標語聖句 光は暗闇の中で輝いている（ヨハネによる福音書 1 章 5 節）

日本 YWCA 主題・使命（ミッション）・ビジョン

第 32 回全国総会決議

主 題 「平和を実現する人々は幸いである」（マタイによる福音書 5 章 9 節）

日本 YWCA のビジョン

地域で女性達が主体的に活動することを通して以下の社会をめざします。

- (1) 平和憲法が生かされ、核も暴力もない社会
- (2) 女性と子どもの尊厳を守る社会
- (3) 若い女性がリーダーシップを発揮する社会
- (4) 多世代・多文化で多様な背景を持つ人びとを尊重する社会

事業報告

I 平和・人権事業

平和活動部

代表 鶴崎祥子
 メンバー 7人
 担当職員 秋月啓子

●活動方針・目標

- ・非核・非暴力の平和な社会を求める。
- ・若い人、関心のない人たちにも参加してもらえるようなプログラムを進める。
- ・平和憲法を守る活動を継続する。

●活動報告

今年4月の河東けいさんの一人語り「母」の公演から始まった。会員、部のメンバーによる「持ち寄り学習会」は「日韓カンファレンス報告」「神戸 近代都市の過去・現在・未来」の本の紹介など4回行った。6月の「ゲスト学習会」は、小橋かおるさん（さよなら原発神戸アクション共同世話人）が「7世代に思いをはせて」のテーマで放射能汚染から子どもを守ることの大切さを話された。7月、参院選前に、SNS上で投票を促すポスターキャンペーンを行った。また他団体主催のアーサー・ビナード講演会『「ちっちゃいこえ」があつまって」（11月）などにも協力した。10月からは「神戸市会に辺野古基地建設についての意見書採択を求める署名」活動に取り組んだ。2月には前名護市長稲嶺進さんを迎えた「大署名運動スタートアップ集会」に参加し、神戸YWCAで集めた222筆の署名を提出した。「憲法出前プログラム」は7年目。今回は神戸学院大学法学部生と、身近な社会問題を取りあげて、憲法とのつながりを話しあった。「平和活動部ピースレター」を1回発行した。

●活動実績

開催日	部会 (神戸YWCA本館)	主な議事内容など	参加人数	延参加人数	平均参加人数
4月17日	第1回部会	代表とメンバー確認・年間計画検討	7	60 (全10回)	6
5月31日	第2回部会	憲法出前プログラムの確認、参議院選に向けて、キャッチコピー作成、ゲスト学習会検討	9		
6月20日	第3回部会	ゲスト学習会の役割、ピースレター作成検討	7		
7月30日	第4回部会	上半期の活動実績の振り返り	4		
9月13日	第5回部会	バザーへのエントリー検討、他団体への協力(アーサー・ビナード講演会、ポーポキ・ピース・プロジェクト、神戸市会に辺野古意見書を採択させる取り組み)検討	6		
10月17日	第6回部会	憲法出前プログラム内容検討、バザーへのエントリー(署名ブース)準備	6		
11月29日	第7回部会	憲法出前プログラム準備、日本YWCA次期総会期に向けてミッション・ビジョン・バリュー、次年度の活動計画・予算案について	5		
12月20日	第8回部会	憲法出前プログラム振り返り、2019年度活動報告、2020年度活動計画・予算案検討	6		
2月21日	第9回部会	「神戸市会に辺野古基地建設についての意見書採択を求める署名」スタートアップ集会について、次年度の平和集会について	5		
3月25日	第10回部会	次年度平和集会について進捗状況、「神戸市会に辺野古基地建設についての意見書採択を求める署名」活動進捗	5		

主催プログラム

開催日	プログラム・イベント名 (場所)	テーマ・主な内容	講師名等	参加人数
4月13日	河東けい ひとり語り公演 (神戸YWCA本館)	「母-多喜二の母-」	神戸芝居カーニバル 実行委員会 / 神戸YWCA 平和活動部共催	32
4月17日	持ち寄り学習会 (神戸YWCA本館)	日韓カンファレンスに参加して	モーア アン (神戸YWCA会員)	7
5月31日	持ち寄り学習会 (神戸YWCA本館)	中国YWCA訪問報告	寺内真子 (神戸YWCA職員)	7

6月20日	持ち寄り学習会 (神戸YWCA本館)	コンゴ民主共和国東部における紛争、および グローバル経済と紛争鉱物	川辺比呂子 (神戸YWCA会員)	6
6月29日	ゲスト学習会 (神戸YWCA本館)	「7世代に思いをはせて～放射能汚染から子供 たちを守るために～」	小橋かおる (さよなら原発神戸アク ション共同世話人)	34
7月16日	憲法出前プログラム (神戸学院大学法学部上脇ゼミ)	発見！私たちと憲法～これからどうする？	平和活動部メンバー (川辺、鶴崎、池田、秋月)	12
7月18日	憲法出前プログラム (神戸学院大学法学部上脇ゼミ)	発見！私たちと憲法～これからどうする？	平和活動部メンバー (川辺、鶴崎、寺沢)	16
10月17日	持ち寄り学習会 (神戸YWCA本館)	『神戸 過去現在未来』の内容について	池田清 (著者、神戸YWCA会友)	9
12月5日	憲法出前プログラム (神戸学院大学法学部上脇ゼミ)	発見！私たちと憲法～これからどうする？	平和活動部メンバー (川辺、鶴崎、寺沢)	8

他団体主催プログラムへの参加

開催日	プログラム・イベント名 (場所)	テーマ・主な内容	講師・主催団体等	神戸YWCA 参加人数
5月3日	「5.3 兵庫憲法集会」 (神戸東遊園地)	集会(憲法)	落合恵子(作家) 戦争させない、9条壊すな！ 総がかり行動兵庫県実行委員会	9
6月2日	放射能社会を生きる 連続セミナー 第10回 (神戸市勤労会館)	「ここまでわかった内部被ばく ～セシウムボールのゆくえ～」	郷地秀夫(東神戸診療所所長) さよなら原発神戸アクション	4
9月21日	アーサー・ビナード講演会 with みんなのデータサイト (神戸市立婦人会館さくら)	「ちっちゃいこえ」が あつまって	アーサー・ビナード(作家) さよなら原発神戸アクション	5
11月9日	ベテランズ・フォー・ピース(VFP) スピーキング・ツアー (六甲道勤労市民センター)	「元女性兵士に聞く～現在に続 く私の戦争のリアル～」	ベテランズ・フォー・ピース(VFP) スピーキング・ツアー 2019 @ KOBE 実行委員会(神戸YWCA 平和活動部 共催)	4
2月23日	～神戸市会に「辺野古」請願を 求める～ 大署名運動スタートアップ集会 (兵庫県私学会館)	稲嶺進さんが訴え！ 「辺野古の今」	稲嶺進(前名護市長) 神戸市への辺野古請願署名 実行委員会	4
5回	KOBE ピース i ネット定例会 (神戸生活創造センター)	活動の企画	KOBE ピース i ネット	5
4回	憲法問題を考える懇談会 (神戸市婦人会館)	定例会	憲法問題懇談会	6
5回	神戸市への辺野古請願署名 実行委員会 (神戸生活創造センター)	定例会	神戸市への辺野古請願署名実行委 員会	5

被災者支援プロジェクト

代表 福田百
メンバー 5人
職員 西本玲子

●活動方針・目標

セカンドハウス・プログラムは、日本YWCA「com7300」の活動方針に沿って今年度も実施する。また利用者家族との交流、福島訪問等も実施し、福島の生活者の方々から学び続ける。

●活動報告

今年度は再び明石市内の家屋に戻ってセカンドハウス・プログラムを実施した。申込者は11家族35人で、東京からの利用者もあった。しかし3月の申込者2家族7人は新型コロナウイルスの影響で利用キャンセルとなった。利用前後の寝具の洗濯やセッティング、室内の清掃などを、大家さんはじめ神戸YWCAやお掃除し隊メンバーと行った。

6月には、福島YWCAと仙台YWCA主催の福島ツアー「原発があって幸せですか」に、プロジェクトメンバーを含め5人が参加した。土湯温泉のバイナリー発電など明るい話題もある一方で、飯館村長泥地区、浪江町大平山霊園、檜葉遠隔技術開発センターなども訪問し、福島の人々の一様ではない思いを聞く時となった。

9月にはポーポキ・ピース・プロジェクトと神戸YMCA国際・奉仕センター、神戸YWCA被災者支援プロジェクトの三者で、原発賠償関西訴訟原告の加藤裕子さんをゲストに迎え「ポーポキ、おうちに帰れな

いって、どうということ～世界・FUKUSHIMA・私たちの生活から避難の権利を問う」を実施した。
 少しずつの活動ではあるが、福島と繋がる道がまだまだあることを教えられた1年だった。

●活動実績

開催日	ミーティング (神戸YWCA本館)	主な議事内容など	参加 人数	延参加人数 (全回数)	平均参加 人数
6月28日	第1回ミーティング	メンバー顔合わせ、年間計画、担当など	6	15 (全2回)	7
6月28日	福島ツアー報告会	原発があって幸せですか～ 見て つながって創るわたしたちの未来～ 6月23日(日)～24日(月)の ツアー参加者報告	9		

開催日	プログラム・イベント名 (場所)	テーマ・主な内容	利用人数 参加人数
4月27日～5月2日	セカンドハウス・プログラム (明石)	福島及びその近隣県の放射能被災下にある家族の保養受け入れ	1家族3人
5月2日～6日	〃	〃	1家族4人
7月20日～26日	〃	〃	1家族4人
8月6日～9日	〃	〃	1家族3人
8月10日～14日	〃	〃	1家族3人
8月16日～18日	〃	〃	1家族3人
9月14日～17日	〃	〃	1家族3人
12月3日～1月4日	〃	〃	1家族2人
12月30日～1月4日	〃	〃	1家族3人
3月24日～27日	〃	中止 (新型コロナウイルス感染防止のため)	1家族3人
3月24日～4月6日	〃	中止 (新型コロナウイルス感染防止のため)	1家族4人
6月23日～24日	LA 第II期企画「原発があって幸せですか」1泊2日の福島ツアー	福島YWCAと仙台YWCA主催、 原発をテーマにした福島ツアーへの参加	5
9月28日	「ポーポキ、おうちに帰れないって、 どうということ？」 ～世界・FUKUSHIMA・私たちの生活から 避難の権利を問う～	ポーポキ・ピース・プロジェクト、 神戸YMCA国際・奉仕センター、 神戸YWCA被災者支援プロジェクト共催 ゲスト:加藤裕子さん(原発賠償関西訴訟原告)	18
延参加人数 (全13回)			58
利用都度	セカンドハウス/お掃除し隊 (明石)	セカンドハウス利用の前後で、住居の掃除と 寝具等の選択を実施 (全11回)	延42
利用都度	セカンドハウス/利用者と夕食会 (明石)	セカンドハウス利用者との 交流食事会 (全3回)	延17
延参加人数 (全2プログラム)			59

グループ

現代史勉強会 いもづる



休会中

ピース・ブリッジ (Peace Bridge)



代表 寺沢京子

メンバー 6人

●活動方針・目標

- ・他団体、グループと橋を繋ぎ、協力して平和構築活動を進める。
- ・講演会や学習会などを行い、学び語り合う。

●活動報告

様々な社会問題をテーマに「学び 語り合い つながる会」を喫茶店（14時～16時）で催した。

5月11日、テーマは「アメリカ人女性から見た日本の戦後女性史」、メンバーのマレイド・ハインズさんに語ってもらった。6月14日は読書会で、見田宗介著『現代社会はどこに向かうのか』を共に読み、語り合った。7月26日「一人ひとりの思いを伝える」ということで、マレイドさん、メンバーの梅澤昌子さん、野村麻裕さんに語ってもらった。9月20日「ゲノム編集」について、メンバーの東根順子さんに問題提起していただいた。12月14日、風呂本武敏さん（元神戸大学教授）が講師で「イギリスのEU離脱問題とアイルランド」を学んだ。2月14日には、弁護士の豊川義明さんに「人間の尊厳と労働」について語っていただいた。

11月2日、メンバーの池田清さん著「神戸 近代都市の過去・現在・未来」の出版記念会を、神戸学生青年センターで行った。また、非核の政府を求める兵庫の会の「再生可能エネルギー中心の持続可能な社会を目指して」、「核兵器のない世界へ」などの学習会に協賛し、ピースブリッジ代表が司会を担当した。

●活動実績

開催日	ミーティング（場所）	主な議事内容など	参加人数	延参加人数	平均参加人数
1月24日	ミーティング（阪急六甲の喫茶店）	前年度の振り返りと新年度の計画	5	5	5

開催日	プログラム・イベント名（場所）	テーマ・主な内容	講師名等	参加人数
5月11日	学び語り合いつながる会 3 （喫茶 エスポワール）	アメリカ人女性から見た日本戦後女性史	マレイド・ハインズ （Peace Bridge メンバー）	13
5月18日	イスラエル占領下のパレスチナの現状 （兵庫県保険医協会会議室）	学習会。非核の政府を求める兵庫の会に協賛	猫塚義夫（北海道パレスチナ医療奉仕団団長） 清末愛砂（室蘭工業大学大学院准教授）	45
6月14日	学び語り合いつながる会 4（読書会） （喫茶 エスポワール）	見田宗介著『現代社会はどこへ向かうのか』を読み語り合う		14
7月26日	学び語り合いつながる会 5 （喫茶 エスポワール）	一人ひとりの思いを伝える	マレイド・ハインズ、 梅澤昌子、野村麻裕 （Peace Bridge メンバー）	10
8月31日	再生可能エネルギー中心の持続可能な社会を目指して（兵庫県保険医協会会議室）	学習会。非核の政府を求める兵庫の会に協賛	和田武（自然エネルギー市民の会代表、元日本環境学会会長）	30
9月20日	学び語り合いつながる会 6 （喫茶 エスポワール）	ゲノム編集って？	東根順子 （Peace Bridge メンバー）	10
10月20日	日韓が和解する日一両国が共に歩める道がある（兵庫県民会館）	学習会 市民社会フォーラムに協賛	松竹伸幸（ジャーナリスト） 池田香代子（翻訳家）	26
11月2日	神戸を語り合う集い （神戸学生青年センター）	池田清著『神戸 近代都市の過去・現在・未来』出版記念会	藤野一夫（神戸大学教授） 坪井兵輔（阪南大学准教授） など	25
12月14日	学び語り合いつながる会 7 （喫茶 エスポワール）	イギリスのEU離脱問題とアイルランド	風呂本武敏 （元神戸大学教授）	9
12月21日	核兵器のない世界へ （兵庫県保険医協会会議室）	「核兵器の終わりの始まり」 上映とトーク	安藤真子（「議員ウォッチ2019」リサーチャー）	23
2月14日	学び語り合いつながる会 8 （喫茶 エスポワール）	人間の尊厳と労働 （非正規雇用・パワハラ・過労死 etc.）	豊川義明（弁護士、 関西学院大学名誉教授）	13
延参加人数（全11回）				218

II . 国際理解・多文化共生事業

国際相互支援部

代表 掛橋智佳子
メンバー 7人
職員 伝明地敦子

訪問介護事業所管理者	寺内真子
サービス提供責任者	谷口真弓、吉田里子、藤井かえ子
常勤ヘルパー	川西正子、池本薫（2019年10月16日～）
パートタイムヘルパー	小野美津江（2019年4月～）
子育て支援コーディネーター	藤原道子
生活支援従事者養成研修修了者	岸田高子
同行援護従業者養成研修修了者	元山正子（2020年2月～）
事務パートタイム職員	島村正、湯朝律子
登録ヘルパー	新井育子、有富和子、浦川喜代美、奥乃恵美子、勝野律子、加東みどり、川崎初子、北野真佐子、木村房代、久保田三鈴、栗本敬子、斎藤美智、鈴木泰子、鈴木由希子、鈴木嘉一、竹内眞理子、田中憲子、田中秀子、成美久美、野村春美、福田悦子、松岡晴子、丸井和子、三木二三子、宮崎公子、村瀬恵子、森島喜久美、守屋淑子、安岡愛子、涌波啓子（計30人）
居住支援事業担当	寺内真子、吉田好江、塩見洋子

●事業方針・目標

- ・高齢や障害疾病などにより支援を必要とする方々が、地域の中でその人らしい暮らしを継続するために、居宅介護支援（ケアマネジメント）や訪問介護（身体介護、生活援助）などのサービスを行う。また、子育て中の家族を支援するために、家事援助や育児支援を行う。
- ・神戸YWCA総合サポートセンター（仮称）の立ちあげに向けて、神戸YWCAの他の地域福祉活動と連携する。
- ・地域包括ケアの実現を目指して、神戸YWCAの地域福祉活動、医療機関や行政、社会福祉協議会、あんしんすこやかセンター、他団体、他事業所などと連携を強化する。
- ・利用者一人ひとりに寄り添い、要支援から要介護、ターミナルまで切れ目のない支援を提供する。
- ・よりよいサービス提供に繋がるよう、事業所体制を整え、研修を充実させる。
- ・次代を担う人材を確保し、育成する。

●事業報告

居宅介護支援事業は、今年度はパートタイムのケアマネジャー1人を採用し、安定した事業運営を目指して体制強化を行った。3人体制で業務に取り組んできたが、入所された方や亡くなった方により利用者数が伸びなかった。新しい利用者を増やすことが難しく、検討すべき課題である。今後も引き続き利用者の方々と信頼関係を築き、地域で安心して暮らせるよう、支援していく。また、研修の参加により新たな知識や技術の習得に努めることとする。

訪問介護事業は、介護人材の確保が大変厳しい社会情勢の中ではあるが、4月にパートタイムヘルパーとして看護師を、10月に常勤ヘルパーとして介護福祉士を採用することができた。登録ヘルパーは30人。経験豊かなベテランヘルパーに恵まれているが、次代を担う人材の確保と育成が喫緊の課題である。組織の基盤を整えることを優先した結果、今年度は、介護保険の利用者数、サービス提供時間数とも減少傾向となった。一方で、神戸市委託の産後ヘルパー派遣は、7月より産前・産後ヘルパー派遣に拡充され、利用が伸びた。今後は、組織体制の整備をさらに進め、より多くの方々に質の高いサービスを提供することにより、地域包括ケアの担い手としての役割を果たしていきたい。

居住支援事業は、今年度新たに始まった事業で、まごの手が担当することになった。神戸YWCAは、5月に兵庫県から住宅確保要配慮者居住支援法人の指定を受け、住宅確保に困っている方への居住支援事業を開始した。9月から2020年1月まで、国土交通省の補助金を得て、まごの手に常設相談窓口を設置した。その他、サテライト相談窓口を神戸YWCA分室ほか合計3箇所に設置。分室では期間中、毎週木曜日の午後、神戸YWCA会員数人が相談員として待機。相談窓口担当者研修を計4回開催した。また、ひょうごん福祉ネットと連携して、勉強会を定期的に開催、1月には「居住支援フォーラム」を開催し、居住支援のネットワークづくりを行った。

10月にはおーまきちまきさん、小山聡さんのご協力を得て、100周年記念プログラムとして、「カフェもぐもぐ」と共催で「生きる」をテーマにチャリティーライブを開催した。

2020年に入り、新型コロナウイルス感染が世界的に広がり、パンデミックとなった。事業所内でのルールづくりを行い感染予防に努めているが、不織布マスクや消毒用アルコール等が不足し、調達に苦労している。いっどこで誰が感染するかわからないというリスクの中、サービス提供を継続している。

●事業実績

まごの手事務局・プログラム・イベント等

プログラム、ミーティング等（神戸YWCA本館）	在籍数	回数	延出席人数	平均数
事務局	9	12	88	7.3
おーまきちまき×小山聡チャリティーライブ		1	51	51
まごの手交流会	43	1	17	17

事業データ

サービス種類			2017年度 月平均	2018年度 月平均	2019年度 月平均
居宅介護支援 事業	居宅介護支援	件数	50.3	38.8	40.2
	介護予防支援/ 介護予防ケアマネジメント（委託）	件数	22.3	11.8	13.1
	件数計			72.6	50.6
訪問介護 事業	訪問介護	利用時間数	582.7	453.8	407.2
		利用者数	47.8	37.7	36.7
	介護予防訪問サービス（総合事業）	利用時間数	303.3	281.9	301.9
		利用者数	54.1	48.3	49.2
	生活支援訪問サービス（総合事業）	利用時間数		4.1	7
		利用者数		1.3	2
	障害福祉サービス（居宅介護）	利用時間数	159.4	138.8	125.8
		利用者数	17	14.5	13.9
	障害福祉サービス（同行援護）	利用時間数	26.5	25.1	88
		利用者数	17	4.3	6.8
	障害福祉サービス（移動支援）	利用時間数	42.7	38.3	39.9
		利用者数	4.1	3.6	3
	産後ホームヘルパー派遣（神戸市委託） （2019年7月以降は産前産後 ホームヘルパー派遣）	利用時間数	74.4	93.4	111.6
		利用者数	13.8	17.4	23
	養育ヘルパー派遣（神戸市委託）	利用時間数	8.3		
		利用者数	0.9		
	ホームヘルプ（自費）	利用時間数	133.1	59.2	40.7
		利用者数	30.3	13.8	14.5
	産前産後ホームヘルプ（自費）	利用時間数		20.7	8.2
		利用者数		5.8	2.4
認知症高齢者訪問支援員 （ほっとヘルパー）派遣（神戸市委託）	利用時間数	22.2	21.9	24.7	
	利用者数	1.9	2	2.8	
利用時間数（延）計			1680.6	1137	1155
利用者数（延）計			195.1	148.7	154.2

*産後ホームヘルパー派遣に養育ヘルパー派遣事業を含む。

内部研修（訪問介護事業所・全体）

内容	主催	回数	出席者数
高齢者虐待に関する研修（レポート）	カフェもぐもぐ	1	14
住み慣れたわが家で、自分らしく暮らし続けるために ～利用者の強み・弱みを考える（SWOT分析）～	まごの手	1	8
事例検討会「超高齢の方の在宅看取りを見据えたケアについて」	カフェもぐもぐ	1	6
認知症サポーター養成講座（カフェもぐもぐ主催研修） 講師：沖本雅子（キャラバンメイト）	まごの手	1	8
「いろいろ相談！身体介護のこと」 アドバイザー：小野美津江（まごの手ヘルパー・看護師）	まごの手	1	10
調理実習「ヘルパー調理 ～ある材料で、手早く、美味しく～」 講師：守屋淑子（まごの手ヘルパー）	まごの手	1	8
精神障害の方のサポートの仕方 ～自立支援とは～ 講師：坂井宗月（中央むつみ会理事長）	まごの手	1	7
認知症の人とのコミュニケーションの方法と理解 講師：加藤長年（デイサービスあさんで管理者）	まごの手	1	14

「正しく知ろうアルコール依存症」 講師：杉山昌儀（いわくら病院アルコール専門病棟看護師長代行）	まごの手	1	14
利用者とのコミュニケーション ～動機づけ面接入門～ 講師：川島恵美（関西学院大学人間福祉学部准教授）	まごの手	1	10
ヘルパーのための健康作りストレッチ 講師：中川郷子（Restudio 六甲）	まごの手	1	11
2020年度ヘルパー登録説明会・研修会（資料送付のみ）	まごの手	1	

外部研修 / 他団体関係（全体）

内容	主催	回数	出席者数
神戸市シルバーサービス事業者連絡会総会・研修会	神戸市シルバーサービス事業者連絡会	1	1
中央区地域ケア会議	中央区社会福祉協議会	1	1
ひょうごん福祉ネット総会・交流会	ひょうごん福祉ネット	1	1
ひょうごん福祉ネット定例会	ひょうごん福祉ネット	12	1

外部研修 / 他団体関係（居宅介護支援事業所）

内容	主催	回数	出席者数
障害サービスと介護保険サービスについて	中央区内あんしんすこやかセンター・保健センター	1	2
入院前から支える意思決定支援	国立長寿医療研究センター	1	1
ACP（人生会議）講演会	国立長寿医療研究センター	1	1
入院時連携についてグループワーク	中央区ケアマネジャー連絡会	1	1
神戸市若年性認知症支援研修会	神戸市社会福祉協議会	1	1
主任介護支援専門員研修	兵庫県介護支援専門員協会	1	1

外部研修 / 他団体関係（訪問介護事業所）

内容	主催	回数	出席者数
組織におけるメンバーシップの築き方	介護労働安定センター兵庫支所	1	1
介護現場におけるハラスメント研修	神戸市シルバーサービス事業者連絡会 訪問介護分科会	1	1
神戸市ほっとヘルパーサービス実施事業者連絡会	神戸市保健福祉局高齢福祉部介護保険課 認知症対策係	2	2
同行援護従事者養成研修（一般課程）	神戸アイライト協会	4	1
同行援護従事者養成研修（応用課程）	神戸アイライト協会	3	2
福祉実習教育研究会	神戸女子大学	1	2
産前ホームヘルプサービス等の実施に伴う 養育支援訪問事業従事者研修	神戸市こども家庭局家庭支援課母子保健係	1	5
児童虐待と保護者支援	神戸市こども家庭センター	1	1
児童虐待の現状と課題	神戸市こども家庭センター	1	1
虐待の淵を生き抜いて 子どもたちの笑顔を守るために私たちにできること	神戸市社会福祉協議会 市民福祉大学	1	1

入居前支援（居住支援事業）

窓口	在籍数	回数	延出席人数	平均数
常設相談窓口（神戸YWCA まごの手）	3			
サテライト相談窓口（分室）	9	21	90	4.3
サテライト相談窓口（花たばネット）	1	21	21	1
サテライト相談窓口（神戸コミュニティラボ）	1	21	21	1

相談件数（居住支援事業）

プログラム、ミーティング等（神戸YWCA本館）	相談件数
常設相談窓口（神戸YWCAまごの手）	7
サテライト相談窓口（分室）	2
サテライト相談窓口（花たばネット）	4
サテライト相談窓口（神戸コミュニティラボ）	6

内部研修（居住支援事業）

内容	講師等	回数	出席者数
相談窓口オリエンテーション		1	7
相談窓口勉強会「相談事例紹介」	寺内真子	1	4
相談窓口担当者勉強会「野宿者支援」	野々村耀（神戸YWCA夜回り準備会）	1	5
「居住支援と不動産賃貸契約」	中戸希規（株式会社サンビルダー）	1	6
相談窓口勉強会「ロールプレイ研修」	野々村耀、寺内真子	1	6
「死後事務委任業務の実際」	宇根晴美（社会福祉士）	1	5
居住支援窓口担当者研修	川島恵美（関西学院大学人間福祉学部）	1	10（17）
居住支援先進地域の見学	かながわ外国人すまいサポートセンター	1	2
居住支援先進地域の見学	横浜YWCAカフェパージョ	1	2
居住支援先進地域の見学	スペース・ナナ	1	2
居住支援先進地域の見学	アオバ住宅社	1	2

セミナー・勉強会等の開催・参加（居住支援事業）

内容	主催	回数	出席者数
ひょうごん福祉ネット勉強会 「居住支援法人ウィメンズネット・こうべのお話」 講師：ウィメンズネット・こうべ	ひょうごん福祉ネット	1	1
ひょうごん福祉ネット勉強会 「成年後見制度、死後事務委任について」 講師：宇根晴美（社会福祉士）	西須磨だんらん	1	1
ひょうごん福祉ネット勉強会 「新しい住宅セーフティネット制度について」 講師：こうべすまいるネット 神戸市建築住宅局住宅政策課	東灘地域助け合いネットワーク	1	1
ひょうごん福祉ネット勉強会 「災害と居住福祉」講師：津久井進（弁護士）	神戸YWCAまごの手	1	6(9)
ひょうごん福祉ネット勉強会 「家賃債務保証について」 講師：國光猛、江藤慎介、田代裕美（株式会社 Casa）	神戸YWCAまごの手	1	1(8)
ひょうごん福祉ネット勉強会 「新しい住宅セーフティネット制度について」 講師：橋本修一（兵庫県住宅政策課）	花たば	1	5
居住支援研修会 ～住まいと福祉の協働を目指して～ 講師：栗田将行（福岡市社会福祉協議会）	東灘地域助け合いネットワーク	1	1
GONGO 相談員会議「外国人と住宅問題」 講師：鈴木秀典（ひょうご住まいサポートセンター）	兵庫県国際交流協会	1	2
「高齢者の住まいに関する相談窓口の連携強化に向けた勉強会」	神戸市居住支援協議会	1	1
居住支援団体交流意見交換会	兵庫県居住支援協議会	1	2
居住支援法人研修会	一般財団法人高齢者住宅財団	1	2
外国人の住居確保に関する調査	近畿大学建築学部寺川研究室	3	3(7)
居住支援フォーラム 講師：齋藤瞳、中村朋美（アオバ住宅社） ファシリテーター：寺川政司（近畿大学建築学部准教授） 発題者：坂井宗月（中央むつみ会） 村西優季（NGO 神戸外国人救援ネット）	神戸YWCA まごの手	1	15(40)

神戸YWCA 保育園

園長	梅川玲子
保育士	平田早貴、大江麻衣、西岡奈美、竹田孝子、村越彩、鎌田直子、西村映穂（10月～） 宮井暁美（4月～9月）、綿井敦子（5月～8月）
管理栄養士	須山とも子
調理員	西川敬子（兼務、子育て支援員10月～）、内田ミヤ子（2月～）、奥野満枝（2月～）

●事業方針・目標

- ・子育てをしている家族をサポートし、一人ひとりの子どもの健やかな成長と幸せを実現する。
- ・子どもも周りの大人も関わりながら、たくさんの心を動かす体験をする。

●事業報告

今年度も、人数の少ない小規模保育ならではの一人ひとりに寄り添った保育を行うことができた。職員も保育園を立ちあげた2016年から6人が継続して働いており、神戸YWCA保育園が大切にしていることが大人にも子どもにも浸透してきている。神戸YWCA保育園の子どもたちはゆっくり、自分のペースで成長している。そのことを保護者と共に喜ぶことができた。

4月に園児数が少ないという小規模保育の悩みは続いているが、卒園児の保護者の口コミや、近隣保育園への声掛けなど、希望に繋がる関係ができてきたことは今年度の特徴である。

2019年度は保護者に目を向け、保育後にゆっくり語り合える会を実施した。回数は学期ごとに1回だけであったが、在園児親子、卒園児親子、神戸YWCA会員も加わって、夕食を食べながら語らいの時間を持つことができた。お母さん支援という意味でも継続していきたい。

1月頃より新型コロナウイルスの影響で子どもの出席状況に変化があったが、子どもたち、職員共に変わりなく過ごすことができた。

●保育園園児数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0歳	0	1	1	1	1	2	2	3	3	3	3	3
1歳	4	4	5	4	4	5	5	5	5	5	5	5
2歳	4	4	4	4	4	4	4	3	3	3	3	3
計	8	9	10	9	9	11	11	11	11	11	11	11

地域福祉部

代表	井上みち子、岩切幸子
メンバー	7人
担当職員	塩見洋子

●活動方針・目標

①分室の地域交流スペースとしての活用

- ・分室の目的、情報発信のあり方（パンフやホームページ、掲示板）、中期計画「生かす3年目」を作り、実施していく。
- ・各グループの課題をつかみ、解決に向けた取り組みを行う。
- ・利用者の声を聴き、ボランティアとスタッフの協働をすすめる。

②情報発信誌「わいわい通信」を年1回発行とする。

③分室ボランティアの親睦と交流のために「互苦労さん会」を行う。

●活動報告

2019年度は、前年度からのプロジェクトY分室の論議から、2020年度からの活動場所をどうするかを各グループで論議し決定することになった。9月中旬の部会では、各グループの今後の展望などを共有した。「わいわいランチ」と「わいわい亭」は2020年3月で終了し、利用者やボランティア仲間との繋がりを生かすために、新食事会と生活支援グループを立ちあげる。「わいわいデイルーム」「カフェもぐもぐ」「夜回り準備会」「ちやいやあらんど」は、これまで通り分室で活動が続けることになった。3月中旬にも部会をもち、4月からの分室活用を話し合った。未定だった「木曜カフェ」は第2と第4木曜日オープンとし、「くるくる」は第4木曜日開催をめざす、とした。しかし、新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言の発出で、「夜回り」以外の活動は中止・延期となった。

2019年度は神戸YWCA分室を地域交流スペースとして活用する中期計画の最終年であった。木曜カフェは、「居住支援」の学習会や相談会、「音楽セッション」、部会で利用された。たまにお茶を飲みに来てくだ

さる人あり、「くるくる」開催日や野菜やパン、無添加の調味料・乾物等の販売で賑わう時もあった。

「わいわい通信 29号」は4月初旬発行となった。特集テーマは「つなぎたい 私の居場所」。わいわいランチ 22年の歴史と閉じるに至った経緯、新食事会の構想などを綴った。分室が活動拠点であり、集う人々の居場所であることを再認識する作業であった。

分室ボランティアはもちろん、OB、利用者、会員の方々に広く声を掛け、「わいわいランチ・わいわい亭終了『感謝の会』」を企画したが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため大幅な延期を余儀なくされている。

●活動実績

開催日	ミーティング (神戸YWCA分室)	主な議事内容など	参加 人数	延参加人数 (全回数)	平均 参加人数
6月6日	第1回部会	2019年度の活動方針と活動計画の確認・具体化について	8	53 (全6回)	8.8
7月18日	第2回部会	2020年度の各グループの活動内容および場所についての論議や状況について	9		
9月19日	第3回部会	2020年度からのわいわいランチとわいわい亭に替わる新事業について	11		
11月21日	第4回部会	「わいわい通信 29号」の発行に向けて、日本YWCAのミッション・ビジョン・バリューについて意見集め	7		
1月30日	第5回部会	「わいわい通信 29号」の原稿検討、体裁等について	9		
3月12日	第6回部会	2020年度の各グループ活動の分室での活動計画について	9		

開催	プログラム・イベント名 (神戸YWCA分室)	テーマ・主な内容	参加人数
4月4日～ 3月26日 毎週木曜日 (計46回)	木曜カフェ	地域の人々が気軽に立ち寄れるスペース。 コーヒー、紅茶あり。有機野菜、パン、焼菓子、 無添加調味料、乾物等の販売。 カフェオープンに合わせて待合スペースでは 地域福祉部会や「ちやいやあらんど」と 「夜回り準備会」の打ち合わせ、「音楽セッション」、 「居住支援」の学習会や相談会が開かれた。	コーヒー、紅茶：266杯 オープンスペース 来客数：303人 オープンスペースへの出店： いちじま丹波太郎、えんぴつの家、 食品公害を追放し安全な食べ物を求める会、連携団体。
第3木曜日 (計9回)	地域のお店「くるくる」	「使い捨てをしない、丁寧な生活」をモットーに、 女性服、アクセサリ等を集め、 適切に提供するスペースを開く。	4/18:11人 5/16:8人 6/20:10人 7/18:13人 9/19:10人 10/17:14人 12/19:13人 1/16:9人 2/21:13人 計101人
延参加人数 (全2プログラム)			670

グループ

わいわいランチ



代表 井上みち子
メンバー 41人
アルバイトスタッフ 井上早苗、長江麻紀
担当職員 塩見洋子

●活動方針・目標

昼食の配食サービスを行うことで、ひとり暮らしの高齢者やそれに準じる方、障がいをもつ方が、住みなれた地域でこれまでの暮らしを続けていけるように食生活面から支える。

●活動報告

神戸YWCA分室を拠点に、毎週月～金曜日に高齢者に昼食のお弁当を届けて22年目となる。利用者の80%は80代～90代。一人暮らしの方には、お顔を見ての受け渡しや声かけを心がけてきた。「ちらし寿司やおでんがお気に入り。ひとりではなかなか作らない」「栄養バランスのとれたお弁当で助かっている」などの利用者の声が活動の励みである。楽しみにしてくださっているのをひしひしと感じる。

配食数(4～3月)は、昨年より379食減らし6,459食。(1日平均27.6食/昨年度28.2食)。利用者への弁当お届けや集金は、家族との連絡や経験豊富なボランティアの工夫等により大きな遅滞なく行えた。今年度になってお弁当を取り始めた5人は短期間で終了。月・水・金曜は30食ほどだが、火曜と木曜は20食前半であった。

配膳や配達ボランティアの中で、病气療養や就職などで辞めた人が3人。新たな仲間は3人。特に運転

手や車に乗れる人が足りず、一部の人に負担が大きかった。

2018年度からプロジェクトY分室で事業の見直し論議が始まり、2020年度は新たな事業展開を求められた。人手不足、小規模で構造的な赤字からの脱却が難しいので、22年の節目にわいわいランチの活動を終了することにした。利用者には1月中旬に終了を知らせ、次の配食サービスを紹介したり、利用者宅に向き相談に乗ったりもした。当初は、「終了は困る」「頼りにしていたのに」との声が挙がったが、3月末には「長い間ありがとう」「ご苦労さま」と労いの言葉などをいただいた。

3月に入り、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、分室のグループ活動も休止が相次ぐ中、わいわいランチは最後まで配食活動を続けることができた。健康に留意しながら活動を続けたボランティアの皆さんとスタッフの献身的な働きや周りの方々の支援があってこそである。

●活動実績

開催日	ミーティング (神戸YWCA分室)	主な議事内容など	参加 人数	延参加人数 (全回数)	平均参加 人数
6月17日	月曜メンバー ランチミーティング	活動意義・目標、年間計画、活動内容、 ボランティアと職員の配置など	7	35 (全5回)	7
6月18日	火曜メンバー ランチミーティング	活動意義・目標、年間計画、活動内容、 ボランティアと職員の配置など	8		
6月19日	水曜メンバー ランチミーティング	活動意義・目標、年間計画、活動内容、 ボランティアと職員の配置など	7		
6月20日	木曜メンバー ランチミーティング	活動意義・目標、年間計画、活動内容、 ボランティアと職員の配置など	5		
6月21日	金曜メンバー ランチミーティング	活動意義・目標、年間計画、活動内容、 ボランティアと職員の配置など	8		

月	配食日数	ランチ配食数	ランチボランティア配食数	全配食数*
4月	21	579	156	856
5月	20	594	147	879
6月	20	579	146	871
7月	22	609	156	911
8月	17	455	109	672
9月	19	540	132	802
10月	22	608	161	915
11月	20	569	139	831
12月	15	414	110	625
1月	19	509	137	776
2月	18	462	131	712
3月	21	541	164	767
合計	234	6,459	1,688	9,617

*全配食数には、ランチ配食、会食、グループ活動での昼食、ボランティアの食事、本館への配達などを含む。

開催日	プログラム (神戸YWCA分室)	主な内容	延参加人数 (全回数)	平均 参加人数
毎月 第3金曜日	金曜食事会	在宅生活を送る高齢者が集い、共に会食する場の提供	106 (11)	9～10

わいわいダイルム



サービス責任者 新井育子、高原佐美、川上和恵
 メンバー 4人
 担当職員 寺内真子

●活動方針・目標

- ・地域の高齢者が、できるだけ長く、生き生きとした豊かな在宅での生活を送ることができるよう、仲間づくり、生きがいくくり、健康づくりのためのプログラムを提供する。
- ・利用者が安心して在宅生活を続けることができるよう、介護・医療・福祉などの専門職との顔の見える関

係をつくり、連携を図る。

- ・利用者、スタッフ、ボランティアが共に昼食の食卓を囲み、わいわいランチの手づくり食事をいただくことにより、心と体の栄養を向上させる。

●活動報告

わいわいデイルームは、総合事業の地域拠点型一般介護予防事業の新制度に移行して3年目を迎えた。毎週火曜日10時から15時まで、分室で開催している。2月末現在の登録利用者数は6人。利用者の皆さんの参加意欲は高く、平均5.4人の参加がある。専門職を講師に迎えて開催する介護予防講座や介護予防教室などのプログラムは、利用者のみならず、ボランティアやスタッフにとっても学びの機会となっている。また、利用者やボランティアの仲間づくりもよく、わいわいランチの手づくり昼食やおやつなど、皆と一緒に食べる時間も大きな楽しみとなっている。

3月から新たに2人の方が登録、参加される予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、神戸市からの指示により3月から事業を中止している。新型コロナウイルス感染の収束は未だ見えず、いつ再開できるかわからない状況であるが、サービス責任者が利用者に電話をし、訪問するなど、コミュニケーションを図り、繋がりを大切にしている。

●活動実績

開催日	プログラム・イベント名 (神戸YWCA分室)	テーマ・主な内容	講師名 サービス責任者名	参加人数	
				利用者	スタッフ
4月2日	第1回 わいわいデイルーム	介護予防教室： (音楽療法)	講師：高原佐美（音楽療法士） サービス責任者：新井育子	4	5
4月9日	第2回 わいわいデイルーム	笑いヨガ	講師：植田あや子 サービス責任者：新井育子	4	5
4月16日	第3回 わいわいデイルーム	クラフト	講師：徳岡和美 サービス責任者： 新井育子、川上和恵	3	6
4月23日	第4回 わいわいデイルーム	介護予防講座： 身体によいお話	講師：谷合公江（作業療法士） サービス責任者：新井育子	5	5
5月7日	第5回 わいわいデイルーム	理科実験工作	講師：井上みち子 サービス責任者：新井育子	6	5
5月14日	第6回 わいわいデイルーム	介護予防講座： 転ばない身体、転ばない 生活を目指しましょう	講師：小坂茜（理学療法士） サービス責任者：高原佐美	6	5
5月21日	第7回 わいわいデイルーム	介護保険のお話	講師：吉田好江（介護支援専門員） サービス責任者：新井育子	6	5
5月28日	第8回 わいわいデイルーム	介護予防教室： 音楽療法	講師：高原佐美（音楽療法士） サービス責任者：新井育子	5	3
6月4日	第9回 わいわいデイルーム	口腔の健康を保つと こんなお宝が	講師：池端伯子（歯科医師） サービス責任者：新井育子	6	4
6月11日	第10回 わいわいデイルーム	介護予防教室： 音楽療法	講師：川上和恵（音楽療法士） サービス責任者：新井育子	7	5
6月18日	第11回 わいわいデイルーム	カロムゲーム	サービス責任者：高原佐美	6	7
6月25日	第12回 わいわいデイルーム	ハーバリウム	講師：川関敏恵 サービス責任者：新井育子、 川上和恵	6	4
7月2日	第13回 わいわいデイルーム	クラフト	講師：青柳正 サービス責任者：新井育子	6	4
7月9日	第14回 わいわいデイルーム	介護予防講座： 熱中症予防	講師：高橋瑞枝（看護師） サービス責任者：新井育子	6	5
7月16日	第15回 わいわいデイルーム	書道	講師：大工原則子 サービス責任者：新井育子	6	5
7月23日	第16回 わいわいデイルーム	介護予防教室： 音楽療法	講師：高原佐美（音楽療法士） サービス責任者：新井育子、 高原佐美	6	6
7月30日	第17回 わいわいデイルーム	理科実験工作	講師：井上みち子 サービス責任者：新井育子	6	5
8月6日	第18回 わいわいデイルーム	夏の簡単おやつづくり	サービス責任者：新井育子	4	5
8月20日	第19回 わいわいデイルーム	介護予防講座： お薬との上手な付き合い方	講師：平岡麻衣（薬剤師） サービス責任者：新井育子	6	5
8月27日	第20回 わいわいデイルーム	介護予防教室： 音楽療法	講師：高原佐美（音楽療法士） サービス責任者：新井育子	8	6
9月3日	第21回 わいわいデイルーム	クラフト	講師：青柳正 サービス責任者：新井育子	7	5

9月10日	第22回 わいわいデイルーム	介護保険の話	講師：寺内真子（まごの手所長） サービス責任者：新井育子	6	5
9月17日	第23回 わいわいデイルーム	介護予防教室： 音楽療法	講師：川上和恵（音楽療法士） サービス責任者：新井育子、川上和恵	6	6
9月24日	第24回 わいわいデイルーム	理科実験工作	講師：井上みち子 サービス責任者：高原佐美	4	5
10月1日	第25回 わいわいデイルーム	笑いヨガ	講師：植田あや子 サービス責任者：高原佐美	5	4
10月8日	第26回 わいわいデイルーム	介護予防教室： 音楽療法	講師：高原佐美（音楽療法士） サービス責任者：川上和恵、高原佐美	6	5
10月15日	第27回 わいわいデイルーム	時田直也さんの歌とピアノの会	講師：時田直也（声楽家） サービス責任者：川上和恵	6	3
10月22日	第28回 わいわいデイルーム	介護予防講座： 身体によいお話、手芸	講師：舘林綾子（保健師） サービス責任者：新井育子	6	4
10月29日	第29回 わいわいデイルーム	介護予防講座： 家庭で役立つ リハビリテーション	講師：谷合公江（作業療法士） サービス責任者：新井育子	4	6
11月5日	第30回 わいわいデイルーム	介護予防講座： 感染症予防	講師：豊山紀子（看護師） サービス責任者：新井育子	6	4
11月12日	第31回 わいわいデイルーム	介護予防教室： 運動	講師：狩山晴奈（健康運動指導士） サービス責任者：新井育子、川上和恵	5	5
11月19日	第32回 わいわいデイルーム	クラフト	講師：徳岡和美 サービス責任者：高原佐美	5	5
11月26日	第33回 わいわいデイルーム	みかんアート	講師：青柳正 サービス責任者：新井育子	4	4
12月3日	第34回 わいわいデイルーム	介護予防講座： 認知症を予防する生活を 心がけよう	講師：近藤育子（看護師） サービス責任者：新井育子	4	5
12月10日	第35回 わいわいデイルーム	介護予防教室： 音楽療法 クラフト	講師：高原佐美（音楽療法士） 講師：徳岡和美 サービス責任者：新井育子	5	6
12月17日	第36回 わいわいデイルーム	クリスマス会	サービス責任者：高原佐美	5	7
1月7日	第37回 わいわいデイルーム	カロムゲーム	サービス責任者：新井育子	5	5
1月14日	第38回 わいわいデイルーム	書道	講師：大工原則子 サービス責任者：新井育子	6	4
1月21日	第39回 わいわいデイルーム	介護予防講座： 高齢期に起こりやすい 病気を予防しよう	講師：上田佳代（看護師） サービス責任者：高原佐美	6	5
1月28日	第40回 わいわいデイルーム	介護予防教室： 運動	講師：狩山晴奈（健康運動指導士） サービス責任者：新井育子	5	4
2月4日	第41回 わいわいデイルーム	介護予防教室： 音楽療法	講師：川上和恵（音楽療法士） サービス責任者：新井育子	6	4
2月18日	第42回 わいわいデイルーム	クラフト	講師：徳岡和美 サービス責任者：高原佐美	6	5
2月25日	第43回 わいわいデイルーム	コグニサイズ しりとり連想ゲーム	サービス責任者：新井育子	4	4
3月3日	第44回 わいわいデイルーム	中止（新型コロナウイルス感染防止のため）		0	0
3月10日	第45回 わいわいデイルーム			0	0
3月17日	第46回 わいわいデイルーム			0	0
3月24日	第47回 わいわいデイルーム			0	0
3月31日	第48回 わいわいデイルーム			0	0
延参加人数（全43回）				234	210

わいわい亭



代表 三浦啓子

メンバー 7人

●活動報告

弓木南市営住宅集会室において、当市住の高齢者会「むつみの会」の有志を対象に、用意された歌集からリクエストされる歌曲をキーボードの伴奏で歌う。毎月第3火曜日14時～15時に実施。7月に市住側の都合で休会した以外は、順調に行った。ただ、市住側の代表を務めていた男性が急に逝去され、その後はいささか元気を失った感がする。それまでの平均出席8人だが、現在は6人に留まっている。

●活動実績

開催日	プログラム・イベント名 (弓木南市営住宅)	テーマ・主な内容	講師名等	参加人数
4月16日	第1回 弓の木歌の集い	葬儀のため休会	三島孝子・橋本静子	8
5月21日	第2回 弓の木歌の集い	歌と親睦	大工原則子・橋本静子	8
6月18日	第3回 弓の木歌の集い	歌と親睦	大工原則子・橋本静子	9
7月16日	第4回 弓の木歌の集い	休会（会場の都合により）		0
8月20日	第5回 弓の木歌の集い	歌と親睦	橋本静子	5
9月17日	第6回 弓の木歌の集い	歌と親睦	三島孝子・橋本静子	6
10月15日	第7回 弓の木歌の集い	歌と親睦	橋本静子	7
11月19日	第8回 弓の木歌の集い	歌と親睦	三島孝子・橋本静子	4
12月17日	第9回 弓の木歌の集い	歌と親睦	三島孝子・橋本静子	6
1月21日	第10回 弓の木歌の集い	休会（市住からの申し出）		0
2月18日	第11回 弓の木歌の集い	中止（新型コロナウイルス感染防止のため）		0
3月17日	第12回 弓の木歌の集い	中止（新型コロナウイルス感染防止のため）		0
延参加人数（全8プログラム）				53

ちやいやあらんど

代表 木村文子
メンバー 2人

●活動方針・目標

- ・子育て中の家族支援、特に就学前の子どもをもつ母親の仲間づくり、リラックスできる場所づくりを支援する。
- ・参加者と共に親と子どもが楽しく集える場を創る。
- ・地域や社会を知り、つながるちやいやあらんどとする。
- ・分室での異世代交流、異文化交流を楽しむ。

●活動報告

ほぼ月2回のペース。プログラムがあれば10時から開始、出入り自由になっている。12時～13時からお昼。子どもの月齢や都合も考慮し、形式は問わない。13時30分過ぎにはお茶とお菓子を楽しめる時間を作っている。

7月から元代表を講師に招いて、スクラップ・ブックング講座を開催。先輩ママさんの経験はリアルな情報交換の場にもなっている。手づくり布おもちゃを作るプログラム「ぬいぬいの会」と共に大好評なので、次年度は月1回開催が目標。昔遊び、ハロウィンは地域の方や異世代の交流を模索しつつ、ちやいやあらんどの存在を知ってもらうためにイベントに参加と企画を行った。

ここでの出会いがきっかけで家族ぐるみの付き合いにつながったり、幼稚園や学校でも声をかけあえたりなど、信頼関係を築くケースも見られる。共感を得られる場というのはそれだけで女性にとってセーフスペースになると実感する。世代交代が激しいので、人数調整は課題。

年が明けてからは学校・幼稚園の行事が多く、スケジュールに余裕がなかったり、病気などで突然の欠席などもあり、人数の調整と材料のバランスが難しいときもあった。

12月から神戸聖愛教会で行われている「善隣カフェ」に数組の家族で参加しているが、毎回好評なので少しずつ輪を広げながら、本館に通う足掛かりになればと考えている。

3月以降は他の分室でのグループ同様、活動は行なっていないが、「ぬいぬいの会」のおもちゃを自宅でしたいという要望も聞こえ、参加者に浸透していると手ごたえを感じている。

「ぬいぬいの会」に関しては、年明けからわいわいランチボランティアの方がひとり興味を持って参加くださるなど、ちやいやあらんどの参加者だけに留まらず、多様な活動ができる可能性がある。

●活動方針・目標

「ローカルに活動し、グローバルに考える」必要を感じている。特に人間を守るためにできた諸制度を、企業活動を妨げる岩盤規制などして、その破壊に注力する力が支配的である。1%が99%を支配する仕組みに目を向けながら、生きづらくなっている人間の生活を大事に守りたい。「我々とかれら」という差別の意識を、実際に乗り越えたい。2019年度には外国人労働者がふえる。そのなかには困窮する人も出てくるだろう。外国人への差別や攻撃も増えるかもしれない。

●活動報告

①活動内容

・夜回り（月2回、第2・第4土曜）：おにぎりまたはパン、飲み物、毛布、カイロあるいは蚊取り線香を持参。近況、困っていることなどを伺い、必要があればお手伝いする。

・神戸「冬の家」越年越冬活動参加：カレーづくり担当。

・市長への手紙で可視化と差別について質問した。報告書作成や広報も行う。

②今年度の特色：労働環境は悪化し、見えない貧困が心配である。神戸市長への手紙で、ネットカフェ難民の調査について質問した。台風19号時、東京台東区の避難所が野宿者を排除し、社会的にそれをよしとする報道もあった。震災時に同じことをした神戸市に現在の考えをたずねた。コアメンバーとドライバー募集、ネットカフェで暮らす人への広報を目指して、ホームページづくりを試みたが、グループ独自で独立したホームページ創設は認められないとのことで、違う仕方を模索している。（市長への手紙も代表者個人名で送った）

③課題：メンバー各人が多忙で、共通理解を深め、話し合っ活動を進めることが難しい。

④2020年になって、新型コロナウイルスに関する問題が広がってきた。病気の感染そのものの問題、病気への対策がもたらす、経済的、社会的影響、緊急事態宣言などの政治的問題（全体主義の広がり）など、様々な側面がある。夜回りに関係が深いのは、自粛要請が貧しい人に与える打撃、失業と住居喪失の問題である。「ネカフェ難民」といわれる、ネットカフェで暮らす非正規労働者が野宿に追いやられる可能性がある。更生援護相談所の閉鎖とその撤回もその一つであった。

また、芦屋の市民から、市内で野宿している人について相談があった。おそらく、夜回り準備会の課題は2020年度には拡大するように予想される。

●活動実績

開催日	プログラム・イベント名 (神戸YWCA分室)	テーマ・主な内容	夜回り先件数 ()は出会った人数	参加人数
4月13日	第1回 夜回り	灘、東灘地域で野宿生活をしている人の訪問活動。 その人が望むようなかたちで暮らすことの手伝いをしたいと考えている	2 (2)	4
4月27日	第2回 夜回り	〃	2 (2)	3
5月11日	第3回 夜回り	〃	4 (3)	4
5月25日	第4回 夜回り	〃	4 (3)	3
6月8日	第5回 夜回り	〃	4 (3)	4
6月22日	第6回 夜回り	〃	4 (3)	2
7月13日	第7回 夜回り	〃	4 (3)	5
7月27日	第8回 夜回り	〃	4 (2)	3
8月10日	第9回 夜回り	〃	4 (1)	3
8月24日	第10回 夜回り	〃	4 (2)	3
9月14日	第11回 夜回り	〃	5 (4)	4
9月28日	第12回 夜回り	〃	4 (3)	4
10月12日	第13回 夜回り	〃	4 (3)	4
10月26日	第14回 夜回り	〃	4 (2)	4
11月9日	第15回 夜回り	〃	4 (3)	4
11月23日	第16回 夜回り	〃	4 (2)	3
12月14日	第17回 夜回り	〃	4 (2)	5
12月28日	第18回 夜回り	〃	3 (3)	4
1月11日	第19回 夜回り	〃	3 (2)	5
1月25日	第20回 夜回り	〃	3 (2)	4
2月8日	第21回 夜回り	〃	3 (3)	4

2月22日	第22回 夜回り	〃	3 (3)	4
3月14日	第23回 夜回り	〃	3 (3)	3
3月28日	第24回 夜回り	〃	3 (2)	4
延参加人数 (全24プログラム)			86 (61)	68

ただし、毎回夜回りの翌朝に1人、また不定期に芦屋で1人を訪問している。

開催日	プログラム名 (場所)	テーマ・主な内容	出会った 人数	参加 人数
12月30日	神戸「冬の家」越年越冬活動 (東遊園地)	神戸「冬の家」越年越冬活動に参加 (12月30日調理担当・カレー)	170	20
	病院訪問 (日赤病院)	休み		
延参加人数 (1プログラム)			180	20

声の奉仕

代表 坂本雅子、安藤時子
メンバー 11人

●活動方針・目標

視覚障がい者のための朗読奉仕活動を行う。技術向上のため月1回講師による朗読の学習、指導を受け、所属している兵庫県声の図書赤十字奉仕団を通じ、各種図書の録音・編集・デジタル化などしたものをリスナーに発送。

●活動報告

毎月第2・第4火曜日に例会を持っている。第2火曜日は日赤声の奉仕団からの報告、神戸YWCAグループが担当する録音図書の企画、報告などの話し合いを、第4火曜日は酒井茂樹さんの指導のもと朗読勉強会を行っている。

兵庫県声の図書赤十字奉仕団が制作する声の月刊誌「花時計」8月号および1月号の制作を担当。毎月「PHP」担当箇所での朗読・録音および4月、11月、3月号の編集作業、「日赤声のアルバム」発行のCD製作とモニターを毎月行なっている。日赤での運営委員会、ダイジー図書ミーティングなどに参加。録音、編集などの作業にも携わった。月1～2回、日赤で発声練習を行い、今年度はその中で全員参加の60分間の短編を「つちのこ」春号に向けて制作した。毎年恒例の利用者との交流会を11月23日に実施。リスナー、同行者、団員など151人参加。

●活動実績

開催日	プログラム・イベント名 (付記以外、場所は全て神戸YWCA)	テーマ・主な内容	講師名等	参加 人数
4月1日	声のアルバム編集 (日赤)	声のアルバムの編集作業		1
4月2日	「PHP」編集	「PHP」4月号編集		2
4月7日	日赤運営委員会 (日赤)			3
4月9日	第1回定例会	運営委員会報告、花時計8月号企画		6
4月15日	声のアルバム編集 (日赤)	声のアルバムの編集作業		2
4月19日	発声練習 (日赤)	朗読練習		7
4月20日	2019年度総会 (日赤)			9
4月23日	第2回定例会	朗読勉強会	酒井茂樹	8
5月6日	声のアルバム編集 (日赤)	声のアルバムの編集作業		2
5月13日	声のアルバム編集 (日赤)	声のアルバムの編集作業		2
5月14日	第3回定例会	花時計8月号企画、名簿チェック		8
5月28日	第4回定例会	朗読勉強会	酒井茂樹	8
5月31日	発声練習 (日赤)	朗読練習、単行図書企画		7
6月2日	日赤運営委員会 (日赤)			3

6月3日	声のアルバム編集（日赤）	声のアルバムの編集作業		2
6月10日	声のアルバム編集（日赤）	声のアルバムの編集作業		2
6月11日	第5回 定例会	運営委員会報告、花時計8月号確認		7
6月25日	第6回 定例会	朗読勉強会	酒井茂樹	8
6月28日	発声練習（日赤）	朗読練習、ページ付け講習、単行図書企画		7
7月1日	声のアルバム編集（日赤）	声のアルバムの編集作業		2
7月9日	第7回 定例会	花時計1月号		8
7月15日	声のアルバム編集（日赤）	声のアルバムの編集作業		2
7月23日	第8回 定例会	朗読勉強会	酒井茂樹	8
7月26日	発声練習（日赤）	朗読練習、単行図書		7
8月4日	日赤運営委員会（日赤）			3
8月5日	声のアルバム編集（日赤）	声のアルバムの編集作業		2
8月12日	声のアルバム編集（日赤）	声のアルバムの編集作業		2
8月23日	発声練習（日赤）	単行図書、つちのこ春号		8
9月2日	声のアルバム編集（日赤）	声のアルバムの編集作業		2
9月10日	第9回 定例会	運営委員会報告、花時計1月号企画		8
9月16日	声のアルバム編集（日赤）	声のアルバムの編集作業		2
9月20日	発声練習	単行図書、つちのこ春号		6
9月24日	第10回 定例会	朗読勉強会	酒井茂樹	7
10月6日	日赤運営委員会（日赤）			3
10月7日	声のアルバム編集（日赤）	声のアルバムの編集作業		2
10月8日	第11回 定例会	花時計1月号、つちのこ春号		8
10月14日	声のアルバム編集（日赤）	声のアルバムの編集作業		2
11月1日	「PHP」編集	「PHP」11月号編集		2
11月4日	声のアルバム編集（日赤）	声のアルバムの編集作業		2
11月11日	声のアルバム編集（日赤）	声のアルバムの編集作業		2
11月12日	第12回 定例会	花時計1月号、つちのこ春号		6
11月23日	リスナーとの交流会（日赤）			8
11月26日	第13回 定例会	朗読勉強会	酒井茂樹	7
12月1日	日赤運営委員会（日赤）			2
12月6日	発声練習（日赤）	単行図書、つちのこ春号		6
12月9日	声のアルバム編集（日赤）	声のアルバムの編集作業		2
12月10日	第14回 定例会	運営委員会報告、つちのこ春号		8
12月16日	声のアルバム編集（日赤）	声のアルバムの編集作業		2
12月24日	第15回 定例会	朗読勉強会	酒井茂樹	9
1月6日	声のアルバム編集（日赤）	声のアルバムの編集作業		2
1月13日	声のアルバム編集（日赤）	声のアルバムの編集作業		2
1月15日	朗読勉強会①（日赤）	朗読・音訳を見直す会主催		3
1月24日	発声練習（日赤）	つちのこ春号		
1月28日	第16回 定例会	朗読勉強会	酒井茂樹	8
2月2日	日赤運営委員会（日赤）			1
2月3日	声のアルバム編集（日赤）	声のアルバムの編集作業		2
2月10日	声のアルバム編集（日赤）	声のアルバムの編集作業		2

2月19日	朗読勉強会②（日赤）	朗読・音訳を見直す会主催	2
3月2日	声のアルバム編集（日赤）	声のアルバムの編集作業	2
3月6日	「PHP」編集	「PHP」3月号編集	2
3月10日	声のアルバム編集（日赤）	声のアルバムの編集作業	2
	交流会実行委員会（日赤）	計5回	5
	朗読・音訳を見直す会	隔月計5回	5
	ダイジーミーティング（日赤）	隔月計6回	11
	日赤ブースでの録音（日赤）	計47回	52
延参加人数			333

カフェもぐもぐ

代表 宮田泰子
 メンバー 13人
 担当職員 塩見洋子

●活動方針・目標

- ・コミュニティーカフェオープンを目指し、少しずつ準備を始める。
- ・当事者の声を聴きながら活動を進めていく。
- ・若年性認知症についての啓発活動を行う。
- ・仲間を増やす。

●活動報告

毎月第1土曜日、10時30分から15時まで神戸YWCA分室で活動、午前は食事づくりと昼食、午後は交流の時としている。月1回の「くるくる」やバザーなどの機会をとらえて手づくりのグッズを販売、活動資金のための働きとなった。

啓発活動として、6月に神戸YWCA本館で「認知症サポーター養成講座」、10月には介護事業所神戸YWCAまごの手と共催し、「おーまきちまき×小山聡チャリティーライブ『生きる』」（神戸YWCA創立100周年記念プログラム）を開催した。「生きる」をテーマにしたおふたりの歌声に力づけられた。

4月には筒井八幡神社でのお花見、6月は布引ハーブ園散策、11月は長田界限B級グルメ食べ歩きなど、外出プログラムに積極的に取り組み、新たな活動を楽しんだ。また、広報活動として「第2回カフェもぐもぐだより2019.夏号」を発行した。

参加者の状況も徐々に変化してきている。プログラム運営や必要なニーズへの取り組みなど、検討課題は多い。次年度はそれぞれの課題をグループで共有し、学びや働きを考えていきたい。また、他団体との交流や研修会にも参加して情報収集やネットワークづくりも大切にしていきたい。

●活動実績

開催日	プログラム・イベント名 (付記以外、神戸YWCA分室)	テーマ・主な内容	参加人数					合計
			当事者	当事者 家族	ボラン ティア	他団体等 その他	職員	
4月6日	第1回カフェもぐもぐ (筒井八幡神社)	外出プログラムお花見 (お花見弁当を作る)	3	1	5		1	10
5月11日	第2回カフェもぐもぐ	通常オープン 午前：昼食づくり(キーマカレー) 午後：フォーラムについて話し合う	2		6		2	10
6月1日	第3回カフェもぐもぐ (布引ハーブ園)	外出プログラム散策お弁当持参	2	1	5		1	9
6月29日	研修(神戸YWCA本館)	認知症サポーター養成講座講師： 沖本雅子	1	1	5	12	1	20
7月6日	第4回カフェもぐもぐ	通常オープン 午前：昼食づくり(三色ご飯) 午後：フォーラムについて話し合う	2	1	5		1	9
8月3日	第5回カフェもぐもぐ	通常オープン 午前：昼食づくり(夏野菜カレー) 午後：もぐもぐだよりについて話し合う	2	1	5		1	9
9月7日	第6回カフェもぐもぐ	通常オープン 午前：昼食づくり(うどんサラダ)、 コンサート用掲示物作成	1	1	5	1	1	9

10月5日	チャリティーコンサート (神戸YWCA本館)	まごの手と共催 (おーまきちまき・小山聡 「第2回カフェもぐもぐだより 2019・夏号」発行)	1	1	6	42	1	51
11月2日	第7回カフェもぐもぐ (JR長田駅界隈)	外出プログラムB級グルメ食べ歩き	1	1	6			8
12月7日	第8回カフェもぐもぐ (午前：分室/午後：本館)	通常オープン 午前：昼食づくり(チキンカレー) 午後：神戸YWCAクリスマスに参加	2	1	5		1	9
1月18日	第9回カフェもぐもぐ	通常オープン 午前：昼食づくり (炊き込みご飯・粕汁) 午後：次年度について話し合う	1	1	5		1	8
2月1日	第10回カフェもぐもぐ	通常オープン 午前：昼食づくり(カレー)	2	1	4		0	7
3月7日	第11回カフェもぐもぐ	中止(新型コロナウイルス感染防止のため)						0
カフェもぐもぐ延参加人数(全12プログラム)			20	11	62	55	11	159

その他活動

日時	プログラム・イベント名 (場所)	内容・時間・場所	当事者	当事者 家族	ボラン ティア	他団体等 その他	職員	合計
11月4日	Love & Peace バザー (神戸YWCA本館)	Love & Peace バザーに出店			2		1	3
第3木曜	くるくる (神戸YWCA分室)	「くるくる」出店(毎月第3木曜 日12時～15時、8月・1月除く)			9			9
延参加人数			0	0	11	0	1	12

IV. 生涯学習・人材育成事業

神戸YWCA 学院

<日本語コース>

講師 福井武司(主任)、櫻井かおり(副主任)、天川啓子、荒木真也、小川佐由理、小野木愛、貫上育代、小澤恭子、後藤範子、小林麻紀子、斎藤明子、澤村典子、清水恵子、田中いづみ、森田純一

担当職員 原田雅子、千葉真理子

●事業方針・目標

「安心して地域で暮らせる」ための日本語教育を行う。

●事業報告

在住外国人が安心して地域で暮らすために必要な日本語の教育・支援を行なっている。

仕事に使用する日本語やパソコンスキルなどの取得を目指す就労支援として、兵庫県委託事業「日本語・就業力スキルアップコース」(3か月)を実施。また、外国にルーツをもつ子どもたちの支援として、夏休みに「勉強に役立つ日本語クラス」(15日間)を開講した。クラス終了後の子どもたちの受け皿として教科学習サポートと居場所づくりを行う「はッピー・さぼーと」(週1回)、進路や進学をサポートする「はッピー・すくーる」(年4回)も継続している。また、乳幼児を持つ母親が子育てに必要な日本語を学ぶ「ママの日本語クラス」(原則月2回)、「お母さん日本語クラス」(原則月1回、光の園幼稚園)を実施している。

社会福祉法人神戸市中央区社会福祉協議会から「外国にルーツをもつ子どもの学習(日本語)支援事業」の委託を受けている。

レギュラーコース、プライベートコースとも、生活者を対象とした独自のカリキュラムのもと、各々のニーズに沿った丁寧な授業を実施している。宣教師を中心としたキリスト教の日本語クラスも継続し、企業で働く外国人のための日本語教育も行っている。兵庫大学サマーキャンプへの日本語講師派遣や、新規JET日本語教育研修講座も実施している。

2月27日に政府より発表された、新型コロナウイルス感染拡大防止のための全国小中高等学校等への一斉休校要請により、子ども対象の「はッピー・さぼーと」「ママの日本語クラス」と「お母さん日本語クラス」が休講となり、そのまま年度の終了を迎えた。

これからも地域で生活をする一人ひとりのニーズに合わせた日本語教育の実施をめざす。

●事業実績

コース名	内容・期間	クラス数	在籍者数	回数	講師数
レギュラーコース	I期：4月8日～7月65日 II期：9月2日～11月22日 III期：12月2日～3月6日	I期：2 II期：2 III期：2	延22	3	7
プライベートコース	4月1日～3月31日	11	延17	-	9
お母さん日本語クラス	光の園幼稚園 4月15日～2月17日	1	5	9	1
日本語講師派遣（企業） プライベート	4月1日～3月31日	5	5	-	4
日本語講師派遣（大学）	兵庫大学サマーキャンプ2019日本語クラス 6月24日～7月5日	1	-	1	7
日本語講師派遣（神戸市）	新規JET日本語教育研修講座 8月23日・26日・27日	3	61	1	3

委託等事業名	プログラム名・期間	クラス数	在籍者数	回数	講師数
兵庫県国際交流協会（共催） 「外国人県民・児童生徒の 居場所づくり事業」	勉強に役立つ日本語クラス7月29～8月16日	4	12	52	10
	はっぴー・さぼーと 4月6日～2月22日	-	27	31	3
	はっぴー・すくーる 4月20日～1月12日	1	16	4	3
	ママの日本語クラス 5月13日～2月17日	1	10	13	1
兵庫县委託訓練事業（委託） 離職者等再就職訓練事業 定住外国人向け職業訓練コース	定住外国人向け日本語・就業カスルアップ コース 9月20日～12月16日	1	14	1	10
中央区社会福祉協議会（委託） 「外国にルーツを持つ子どもの学習 （日本語）支援事業」	外国にルーツをもつ子どものためのほんご教室 4月1日～3月31日	3	3	-	5
NPO法人モバイル・コミュニケーション・ファン ド「2018年度ドコモ市民活動団体助成事業」	外国にルーツを持つ子どものための包括的な日本語 教育支援「勉強に役立つ日本語クラス」（2019 年4月1日～2019年8月31日）	勉強に役立つ日本語クラス			

<日本語教師養成コース>

講師 福井武司（主任）、櫻井かおり（副主任）、小川佐由理、斎藤明子、小林麻紀子、水野マリ子
担当職員 原田雅子、千葉真理子

●事業方針・目標

国際的な広い視野を持ちながら、地域社会のニーズにも対応して日本語を教えることのできる日本語教師を養成する。

●事業報告

「日本語ボランティア養成講座（入門編）」を5月、10月に開講し、計19人が受講。「日本語ボランティア養成講座（ステップアップ編）」を8月に開講し、6人が受講した。

神戸女学院大学、帝塚山学院大学の日本語教育実習の受け入れを行い（実習生計7人）、「夏季日本語集中講座」として在住外国人25人が受講した。

アドバイザー派遣事業として、明石市文化国際創生財団へ「日本語学習支援ボランティアブラッシュアップ講座」、神戸市立兵庫中学校北分校と尼崎市立成良中学校琴城分校へ「日本語指導研修」、三木市国際交流協会へ「日本語ボランティア育成講座」への講師派遣を行った。

また、やさしい日本語の講師派遣にも力を入れており、日の出医療福祉グループ、高砂市荒井小学校、三木市役所、NGO神戸外国人救援ネット、神戸市役所国際課、神戸市中央区役所総務課、加古川市国際交流協会へ講師派遣を行った。新規の依頼も増えている。

神戸市中央区社会福祉協議会の依頼により、同協議会作成の「やさしい日本語」テキスト（福祉版）のために原稿執筆と、「日本人が学ぶやさしい日本語」（神戸YWCA学院、2015年作成）より原稿を提供した。

新型コロナウイルスの感染拡大が心配されることから、園田機工株式会社へのやさしい日本語講座の講師派遣が延期となった。

●事業実績

コース名	内容・期間	クラス数	在籍者数	回数	講師数
日本語教育実習受け入れ	帝塚山学院大学 7月27日～8月2日	1	2	1	-
	神戸女学院大学 7月27日～8月3日	1	5	1	-

夏季日本語集中講座	7月27日～8月2日	2	25	1	-
日本語ボランティア養成	入門編 5月18日～6月15日／9月26日～10月29日	1	19	2	3
	ステップアップ編 8月24日～9月14日	1	6	1	1
日本語教師 セミプライベート講座	2月15日～3月7日	1	2	1	1
講師派遣・ アドバイザー派遣	日本語ボランティア養成講座（三木市国際交流協会） 4月13日・20日	1	-	1	1
	日本語指導研修（神戸市立兵庫中学校北分校） 6月19日、8月19日、1月29日	1	-	1	1
	日本語指導研修（尼崎市立成良中学校琴城分校） 6月24・25日、1月23・24日	1	-	2	1
	日本語学習支援ボランティアブラッシュアップ講座 （明石市国際創生財団）1月25日・2月2日	1	-	1	1
	日本語ボランティア養成講座中級 （加古川市国際交流協会）1月19・26日・2月2日	1	-	1	1
	やさしい日本語講座 （日の出医療福祉グループ）4月19日・5月11日				
	やさしい日本語講座（高砂市荒井小学校） 7月22日	1	-	1	1
	やさしい日本語講座（教育編） （三木市役所）7月30日	1	-	1	1
	やさしい日本語講座 （NGO 外国人救援ネット）10月14日	1	-	1	1
	やさしい日本語講座（神戸市中央区役所） 12月20日	1	-	1	1
	やさしい日本語講座（神戸市国際課） 12月6日	1	-	1	1
	やさしい日本語講座（窓口対応編） （三木市役所）2月21日	1	-	1	1

<外国語コース>

講師 バラティ・スレシュチャンドラ、ダン・クロウン、ポール・ボテロ、テリー・シェンカー、
リッキー・バーネット、ドック・ケイン、マーク・ノートン、レノックス・シンプソン、
土井川佳世子、鄭京淑、趙英美

担当職員 秋月啓子

●事業方針・目標

- ・国際理解の手段としての外国語を学ぶ場を提供する。
- ・国際理解、多文化共生を進めるプログラムを提供する。
- ・受講生のニーズに応えたクラス・プログラム運営に努める。
- ・効率の良い運営に努め、収支維持を目指す。

●事業報告

レギュラーコースは英語3クラス、韓国語1クラスを実施した。全体的にシニア層が多いが、若い世代の受講生も一緒に学んでいる。

プライベートコースは現状を維持している。

（公財）海外子女教育振興財団（JOES）の受託事業、帰国子女のための英語保持教室（小学2年生～中学生、毎週土曜日）は、神戸YWCA講師3人（主任講師を含む）が午後の時間帯（2コマ）計5クラスを担当した。Web受講もできるようになり、教室を受講する生徒数は年々減少している。

カスタムコースは、英語保持クラス「All Together」を2クラス（2～4年生、5年生～中学生、毎週土曜日）開講し、講師1人（ポール・ボテロ）が担当した。5歳～1年生のクラスは受講生がなく、開講しなかった。「シニア英会話クラス」（年3学期制、火曜日午前）は昨年度同様1クラスを開講した。

オフキャンパスは、コーポカルチャー宝塚のハンゲル講座が受講生不足のため3月末で打ちきりとなり、長年続いた3クラスが終了した。新しい動きとして、神戸YMCAより2020年度から公益財団法人尼崎健康医療財団看護専門学校（前期・後期）および関西労災看護専門学校（後期のみ）での英語講義について講師派遣を引き継ぐことになり、準備を進めている。

● 事業実績

コース名	講座・プログラム名	クラス数	在籍者数	回数	講師数
レギュラーコース (英語3・韓国語1)	春・秋・冬学期(各12回)	4	15	36	4
プライベートコース	英語	3	10	延98	2
カスタムコース	英語保持クラス「All Together」	2	4	36	1
	シニア英会話	1	4	36	1
JOES	外国語保持教室(JOES委託)	7(全体数)	43	36	4(全体数)
オフキャンパス	兵庫県英会話Dクラス	1	10	30	1
	コープカルチャー宝塚(ネイティブ英会話A・B)	2	16	47	1
	コープカルチャー宝塚(ハングル経験者)	1	8	36	1
	コープカルチャー宝塚(ハングル中級)	1	8	36	1
	コープカルチャー宝塚(ハングル初級)	1	8	36	1

<地域福祉コース>

担当職員 寺内真子

●事業方針・目標

- ・地域福祉の向上を目指して、福祉人材養成および啓発を行う。
- ・介護・福祉の専門職のスキルアップ研修を企画実施する。

●事業報告

介護・福祉の専門職スキルアップ研修は、神戸YWCAまごの手主催のオープンプログラム研修として実施したため、地域福祉コースとしては実施しなかった。また、福祉人材養成および啓発プログラムも神戸YWCAまごの手主催で実施し、同コースでは実施しなかった。

<文化教養コース>

講師 岩崎ひかる、Cana(坂井加奈)、湯浅美樹

担当職員 原田雅子

●事業方針・目標

人々のエンパワーメントのために文化・教養の視点から支援する。

●事業報告

ピアノ教室は、初級1人、成人1人(保育士資格取得コースでスタート)(計2人)の受講生を岩崎ひかる講師が担当して下さった。一人ひとりの特性とニーズに丁寧に寄り添う指導により生徒たちが音楽を身近に楽しむことができている。体験レッスンを実施し、継続的に新規受講生の募集を行っている。

発声&歌唱教室は毎月1回、第1月曜日に実施し、前期7人、後期8人が受講。岩崎ひかる講師。準備体操で体をほぐし発声練習をした後、受講生の希望曲を歌う。後期は「クリスマスキャロルメドレー」と「You raise me up」の練習し、神戸YWCAクリスマスの祝会で発表した。

パイロットプログラムとして「はじめてのゆるヨガ」を4月6日(土)に実施。Canaさんを講師に、自分の体の声や呼吸を聞きながらゆったりと体を動かして心と体を整えた。6人参加。

もうひとつのパイロットプログラム「筆ペンでたのしいカードをつくろう」を12月14日(土)と2月22日(土)に実施。湯浅美樹講師は日本語コースの「はっぴー・すくーる」の子どもたちともカードづくりを行っている。筆ペンを使って墨で半紙に書く練習をした後、クリスマスカードと年賀状づくりを行った。8人参加。いろいろな国の人が参加し、2時間があっという間に経った。

●事業実績

コース名	講座・プログラム名	クラス数	在籍者数	回数	講師
ピアノ教室	月曜クラス	1	3	延64	岩崎ひかる
発声&歌唱教室	月曜・月1回クラス	1	8	12	岩崎ひかる
	個人延長レッスン	1	1	9	岩崎ひかる
はじめてのゆるヨガ		1	6	1	Cana
筆ペンで楽しいカードをつくろう!		1	7~8	2	湯朝美樹

グループ

愛農人倶楽部

代表 大石知世子
メンバー 3人

●活動方針・目標

活動方針：完全無農薬有機栽培の野菜作りを通して、土に触れ、自然を知り、収穫した野菜を食べることによって、いのちの大切さを知る。また、協働で作業することにより、人との交流を楽しむ。

活動目標：

- ・定例会として、毎月約1～2回、道場の風キャビン農園にて農作業を実施、季節の野菜を作り収穫する。
- ・メンバー募集とビジター参加者を募集・畑とプラスαの倶楽部の活性化

●活動報告

2019年度はビジター参加者も多く、全体的に収穫物のできはよかったが、栽培方法に少し課題が出た。例えば蔓系の野菜と夏野菜を近くに植えて蔓がはびこり、夏野菜の収穫と世話が不便だったり、じゃがいもが雨などで収穫時期を過ぎてしまい、一部残念な結果となった。来年度は対策をみんなで熟考したい。

目を見張ったのは、長く参加している子どもたちの積極的な畑活動であった。野菜の苗を見極めてから購入したり、聞いた野菜の説明を他の子どもたちに教えたり、何をしたらいいかたずねたり、自ら鍬で耕し、鎌で雑草を刈るなど、率先的に畑作業ができるようになってきた。また、収穫物をLove & Peaceバザーで販売した時も積極的に販売に貢献した。お客様やバザー関係者の方々と交流しながら野菜や自作の小物を販売できたことは、神戸YWCAや倶楽部の活動利益にもなったうえ、青少年活動の理想の形にもなったと思う。3月の活動は、中止（新型コロナウイルス感染防止のため）となった。

●活動実績

開催日	プログラム・イベント名（場所）	テーマ・主な内容	参加人数
4月28日	第1回定例会：よもぎ摘み (神戸市北区道場・風キャビン農園)	夏野菜苗植付け、ヒマワリの種蒔き、じゃがいもの追肥、玉ねぎの畝雑草刈り、えんどう豆と絹さやえんどうの支柱立て、よもぎ摘み	8
5月19日	第2回定例会：えんどう豆摘み (神戸市北区道場・風キャビン農園)	夏野菜の支柱立て、雑草取り、中耕、収穫（えんどう豆・絹さやえんどう豆）	4
6月9日	第3回定例会：えんどう豆摘み (神戸市北区道場・風キャビン農園)	さつまいも苗植付け、茎ブロッコリーとコリアンダーの種取り、夏野菜追肥、トマト支柱立て直し、雑草刈り、収穫（えんどう豆・絹さやえんどう豆）	8
7月14日	第4回定例会 (神戸市北区道場・風キャビン農園)	大雨のため収穫のみ（トウモロコシ・トマト・キュウリ・スイカ・パプリカ・じゃがいも）	6
8月25日	第5回定例会 (神戸市北区道場・風キャビン農園)	雑草刈り、収穫（スイカ・ナス・ひまわりの種・じゃがいも）	4
9月15日	第6回定例会 (神戸市北区道場・風キャビン農園)	雑草刈り、整地、大根、茎ブロッコリーの種蒔き、収穫（ナス・飛騨カボチャ・シソの実・ひまわりの種）	9
10月27日	第7回定例会：さつまいも掘り・ どんぐり拾い・穴掘り (神戸市北区道場・風キャビン農園)	トマト株と飛騨カボチャの蔓抜き、茎ブロッコリー間引き、大根追肥、どんぐり拾い、収穫（さつまいも・さつまいもの蔓）	9
11月4日	Love & Peaceバザー (神戸YWCA本館)	愛農人倶楽部の野菜（大根、さつまいも、さつまいもの蔓）と、メンバーの子どもの手づくりアクセサリーを販売	10
11月24日	第8回定例会：農園餅つき大会、 大根抜き、穴掘り (神戸市北区道場・風キャビン農園)	餅つき大会参加、大麦種蒔き、えんどう豆と絹さやえんどう豆種蒔き、穴掘り、収穫（大きな大根）	9
12月15日	第9回定例会：穴掘り (神戸市北区道場・風キャビン農園)	茎ブロッコリー追肥、穴掘り、収穫（大根・茎ブロッコリー）	4
1月19日	第10回定例会：麦踏み、穴掘り (神戸市北区道場・風キャビン農園)	茎ブロッコリー追肥、麦踏みと追肥、整地・肥料入れ、穴掘り、収穫（大根・茎ブロッコリーの葉）	4
2月23日	懇親会（メンバー宅）	中止（新型コロナウイルス感染防止のため）	0
3月29日	第11回定例会 (神戸市北区道場・風キャビン農園)	中止（新型コロナウイルス感染防止のため）	0
延参加人数（全11回）			75

アフタヌーン・ティー

休会中

文学講座

代表 中尾廣美
メンバー 5人

●活動方針・目標

- ・文学、評論、思想などを先人の著書から学ぶ。
- ・「枕草子」を完結まで読む。

●活動報告

毎月（8月を除く）第3火曜日13時30分より、神戸YWCA本館で開催している。笠原芳光さん（元精華大学学長、理事長）に20年間ご指導を頂いていたが、昨年末に逝去されたので、有志が集まり、「枕草子」を読み継いでいる。詳細な現代語訳を頼りに、時代背景や今に響く言葉を学んでいる。

●活動実績

開催日	プログラム・イベント名 (神戸YWCA本館)	テーマ・主な内容	講師名等	参加人数
4月16日	第1回 文学講座	枕草子 109段～119段	メンバーで自主勉強	5
5月21日	第2回 文学講座	校外学習 姫路城へ	メンバーで自主勉強	5
6月18日	第3回 文学講座	枕草子 120段	メンバーで自主勉強	5
7月16日	第4回 文学講座	枕草子 121段～124段	メンバーで自主勉強	5
9月17日	第5回 文学講座	枕草子 125段～128段	メンバーで自主勉強	3
10月15日	第6回 文学講座	枕草子 129段～131段	メンバーで自主勉強	4
11月19日	第7回 文学講座	枕草子 132段～135段	メンバーで自主勉強	4
12月17日	第8回 文学講座	枕草子 136段～138段	メンバーで自主勉強	5
1月21日	第9回 文学講座	枕草子 139段～143段	メンバーで自主勉強	5
2月18日	第10回 文学講座	休会（新型コロナ感染防止のため）		0
3月17日	第11回 文学講座	休会（新型コロナ感染防止のため）		0
延参加人数（全9プログラム）				41

8月は夏休みのため休会。

マザースカレッジ企画会

代表 郡あや子
メンバー 7人

●活動方針・目標

- ・よりよく生きるために、子ども、大人が本と出会うことを支援する。
- ・「ことばの力」「人が生きる糧」「人が育つ」をキーワードに、研究会、講演会を実施する。

●活動報告

今年度は、ストーリーテリングの新研究会が行われた。入門講座修了生たちのさらに学びたい意欲が形になった。活動方針に沿って、子どもたちに本への橋渡しをする大人の輪が広がっている。研究会メンバーたちは、ことばの力をかみしめてそれぞれの活動に生かしている。課題としては、仕事を持っているメンバーが研究会を欠席せざるを得ない時があることだ。

- ①ストーリーテリング研究会：登録メンバー27人。年7回、第4金曜日に神戸市青少年会館で研究会を行った。年間スケジュールも指導の大月先生のアドバイスを受けて、メンバーたちの話し合いで決めている。10時～13時頃まで活発な研究会が行われた。
- ②芦田先生研究会（仮称）：登録メンバー32人。ストーリーテラー養成入門講座の2年分の修了生が希望により研究会を発足。芦田先生に引き続き指導を受けた。主に月末の水曜日に神戸YWCA本館チャペルで研究会を行った。5月～11月に4回、追加で1月・3月の2回を予定していたが、新型コロナウイルス感染防止のため、3月は中止になった。
- ③神戸真生塾：年10回、第3日曜日の13時30分～14時を基本に、児童養護施設「神戸真生塾」で、詩・絵本・おはなしを一緒に楽しんでいる。4、5歳の10人ほどが参加。
- ④連続講座：「現代絵本の源流を求めてー未来を生きる子どもたちへー」と題して講師に正置友子さんを迎え、1月から3回連続講座を企画した。しかし事情により2月開始になり、その後、新型コロナウイルス感染防止のため、残り2回は2020年9月に延期することとした。

●活動実績

ストーリーテリング芦田先生研究会

開催日	プログラム・イベント名 (神戸YWCA本館)	テーマ・主な内容	講師名等	参加人数
5月29日	第1回	ストーリーテラーへの道 10章	芦田悦子	33
7月31日	第2回	序文、第1章	芦田悦子	27
9月25日	第3回	第2章	芦田悦子	25
11月20日	第4回	「詩を読む若き人々のために」「ロビンフッド」	芦田悦子	27
1月29日	第5回	第3章	芦田悦子	18
3月18日	第6回	中止(新型コロナウイルス感染防止のため)		0
延参加人数(全5プログラム)				130

ストーリーテリング研究会

開催日	プログラム・イベント名 (神戸市青少年会館)	テーマ・主な内容	講師名等	参加人数
5月24日	第1回 定例会	ストーリーテリングと詩の実践	大月ルリ子	21
6月28日	第2回 定例会	『ストーリーテラーへの道』序文1章 2章3章の発表『ギリシア神話』の学習	大月ルリ子	22
9月27日	第3回 定例会	『ストーリーテラーへの道』4章の発表 「妖精のキャラバン」「キツネどんのおはなし」の学習	大月ルリ子	23
10月25日	第4回 定例会	ストーリーテリングと詩の実践	大月ルリ子	22
11月22日	第5回 定例会	『ストーリーテラーへの道』5章の発表 「ムギと王さま」の学習	大月ルリ子	24
1月24日	第6回 定例会	『ストーリーテラーへの道』6章の発表 「幼ものがたり」についての学習	大月ルリ子	22
2月28日	第7回 定例会	中止(新型コロナウイルス感染防止のため)		0
延参加人数(全6プログラム)				134

神戸真生塾

開催日	プログラム・イベント名 (神戸真生塾)	テーマ・主な内容	講師名等	参加人数	
				子ども	先生
4月15日	第1回 おはなし会	お話・絵本の読み聞かせ	西野京子、豊本晃子、森麻公子	4	2
5月26日	第2回 おはなし会	お話・絵本の読み聞かせ	豊本晃子、森麻公子	3	2
6月16日	第3回 おはなし会	お話・絵本の読み聞かせ	西野京子、森麻公子	5	2
7月21日	第4回 おはなし会	お話・絵本の読み聞かせ	岸上美和、西野京子、豊本晃子、森麻公子	7	1
9月14日	第5回 おはなし会	お話・絵本の読み聞かせ	豊本晃子、森麻公子	12	4
10月20日	第6回 おはなし会	お話・絵本の読み聞かせ	森麻公子、豊本晃子	5	1
11月17日	第7回 おはなし会	お話・絵本の読み聞かせ	西野京子、豊本晃子、森麻公子	13	3
1月19日	第8回 おはなし会	お話・絵本の読み聞かせ	西野京子、豊本晃子、森麻公子	7	2
2月16日	第9回 おはなし会	お話・絵本の読み聞かせ	西野京子、豊本晃子、森麻公子	10	4
延参加人数(全9回)				66	21

わいわい科学クラブ

代表 井上みち子
メンバー 15人

●活動方針・目標

- ①身近な題材で科学的実験や物づくりを体験する「わいわい科学クラブ出前教室」の活動を行う。
- ②出前教室で取りあげる実験や物づくりプランを整えるなど「わいわい科学クラブ出前教室」の態勢を作る。

●活動報告

今年度の運営委員会も5人でのスタートとなった。毎月第2土曜日を定例として活動。開催場所は神戸YWCA本館だけでなく、時にメンバーが集まりやすいように、神戸学生青年センターを利用するなど工夫した。また、昨年に引き続き、2020年の創立100周年に向けて、100周年以後の神戸YWCAの会員活動が目指すもの、事業と会員活動の関係、新しい組織の形などについて考え、話し合ってきた1年であった。

5月には世界YWCAデイを行った。世界YWCA総幹事のメッセージを片山恵さん(声の奉仕)に朗読していただき、活動報告では、「日韓ユース・カンファレンス2018」の実行委員であった福田百さんに、そのテーマ「ルッキズム」と、ボランティア活動をしている国立ハンセン病療養所邑久光明園での学びから考えたことについて話してもらった。6月に、部会・グループ運営のためのキックオフ・ミーティングを開催。第2部はワインの会を行った。8月に寺川政司さん(近畿大学建築学部准教授、ハウジング・まちづくり・都市・地域計画)をアドバイザーにビジョン・ミーティングを実施し、11月にはより多くの会員に神戸YWCAの動きを知ってもらうために「神戸Yの未来を考えよう」を開催した。今年度も会員のエンパワメントと情報交換の場として「つながるプロジェクト」を行った。新しい仲間募集のためのボランティア説明会は残念ながら実施できなかった。3月、新型コロナウイルス感染禍により定期会員集会と午後のプログラムは中止となった。議事は書面決議となり、集計の結果、全ての議案が承認された。

日本YWCA関連では、4市YWCA(京都、大阪、名古屋、神戸)で「地域YWCAを主体とした活動(LA)」の第Ⅱ期に取り組んだ。テーマは「運営委員の研修モデルづくり」と「若い女性のエンパワメント事業」。名古屋での1 Day ミーティングにも参加している。また、今年度は4年に一度の世界YWCA総会が開催され、神戸YWCAから2人の代議員を派遣することができた。

●活動実績

開催日	委員会 (付記以外、神戸YWCA本館)	主な議事内容など	参加人数	延参加人数 (全回数)	平均参加人数
3月30日	第1回委員会	新旧運営委員会 新役員・各部担当者の決定、年間の委員会日程確認、その他	7	73 (全14回)	5
4月13日	第2回委員会	キックオフ・ミーティング企画、世界Yデイ企画、運営委員会2018年度報告の件、会員委員会からの提案、その他	6		
5月3日	第3回委員会	各部・プロジェクトメンバー承認、世界Yデイ企画、キックオフ・ミーティング企画、その他	4		
6月8日	第4回委員会	各部・プロジェクトメンバー承認、キックオフミーティング企画、各部・委員会などの進め方、夏のビジョンミーティングの件、その他	4		
7月13日	第5回委員会	日本Yミッション・ビジョン・バリュー、CSWおよび日韓ユース派遣者、世界YWCA総会派遣の送り出し、LA2、夏のビジョンミーティング、その他	5		
8月3日	臨時運営委員会 (神戸学生青年センター)	夏のビジョンミーティングのための協議。 神戸YWCA全体の中での会員活動の位置付けについて	5		
9月21日	第6回委員会 (神戸学生青年センター)	世界YWCA総会派遣の送り出し、LA2、日本YWCAミッション・ビジョン・バリュー、ビジョンミーティングその後、その他	6		
10月8日	第7回委員会	秋バザー、次期総会期日本YWCA運営委員候補者、神戸YWCA新組織と100周年以降ビジョン、その他	6		
11月9日	第8回委員会	「神戸Yの未来を考えよう」の会、2020年度神戸YWCAのビジョンと活動目標、日本YWCAミッション・ビジョン・バリュー、各部・グループSNS開設について、その他	5		
12月14日	第9回委員会	「神戸Yの未来を考えよう」の会の評価、LA2担当セッションの進め方、日本YWCAミッション・ビジョン・バリュー、運営委員会2019年度活動報告および2020年度活動計画、定期会員集会メンバー承認、新組織今後の進め方、その他	5		
1月11日	第10回委員会	世界YWCA総会派遣募金、各部活動計画の確認と承認、定期会員集会議事と午後プログラム、2020年度運営委員会活動計画の確認と承認、LA2、その他	5		
2月6日	第11回委員会	2020年度指名委員選出の承認、定期会員集会議案資料承認(2018年度議事録、2019年度活動報告、2020年度活動計画)、当日タイムスケジュールと報告担当者および報告内容についての検討と確認、日本YWCAミッション・ビジョン・バリュー、LA2、その他	5		
3月2日	臨時運営委員会	新型コロナウイルス感染拡大防止のための活動自粛要請を受け第100回定期会員集会開催に関して協議。書面決議を決定。午後プログラムは延期。	4		
3月30日	第12回委員会	新旧運営委員会	6		

開催日	プログラム・イベント名 (神戸YWCA本館)	テーマ・主な内容	講師名等	参加人数
6月8日	キックオフ・ミーティング	前半：オリエンテーション、グループ活動紹介 後半：みんなでワイン懇親会	懇親会： 三浦哲朗 (神戸YWCA 賛助員)	延20
8月31日	夏のビジョンミーティング	プロジェクトYと関連事業 ここまでの流れ 各協議の報告(プロジェクトY分室新事業、プロ ジェクトY分室新拠点、居住支援事業、組織の考え方) 100周年以後のビジョンづくりワークショップ	寺川政司 (近畿大学 建築学部准 教授)	神戸Y19 近畿大学 4
11月30日	神戸YWCAの未来を考えよう ～ビジョン、組織検討の 進捗報告会～	「夏のビジョンミーティング」と同報告 世界YWCA総会派遣者からの報告 (派遣者：福田百、梅澤昌子)		21
12月14日	世界YWCA総会派遣報告会	特に理事会に向けて、総会報告	福田百 梅澤昌子	11
3月14日	第100回神戸YWCA 定期会員集会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、 書面決議で実施		書面決議 66
4月17日 6月27日 8月30日 11月10日 1月26日 2月17日	日本YWCA「地域YWCAを主体 とした活動(LA)第2期」連 携事業 会員のパワーアップ 計画第2弾	・4市YWCA(京都、大阪、名古屋、神戸)の会員、特に 運営委員が元気になり、会員活動を活性化させる、その ための研修モデルづくりに取り組む。 ・若い女性のためのセーフスペースと、リーダーシップ 要請に関するビジョンと事業計画を持つ。		延27
延参加人数(全6プログラム)				164

定期会員集会準備会

代表 川関敏恵
メンバー 4人
担当職員 西本玲子

●活動実績

開催日	委員会 (神戸YWCA本館)	主な議事内容など	参加 人数	延参加人数 (全回数)	平均 参加人数
12月24日	第1回委員会	第99回定期会員集会の振り返り、今後の準備 スケジュール確認、当日役割確認と候補者など	6	35 (全7回)	5
1月16日	第2回委員会	定期会員集会当日担当者の確認、各人役割の進捗	5		
	校正作業	議案資料の内容確認と校正作業	5		
1月23日	第3回委員会	定期会員集会当日担当者の決定、出欠ハガキ内容 確認、今後のスケジュール確認、など	5		
	校正作業	議案資料の内容確認と校正作業	5		
2月3日	進捗確認と発送作業	定期会員集会の進捗確認と、出欠ハガキ発送	4		
2月22日	発送作業	議案資料発送作業	5		

指名委員会

代表 池内洋子
メンバー 4人
職員 西本玲子

●活動実績

開催日	委員会(神戸YWCA本館)	参加人数	延参加人数 (全回数)	平均 参加人数
11月30日	第1回委員会	6	17 (全3回)	5
12月28日	第2回委員会	6		
1月18日	第3回委員会	5		

会員委員会

代表 鶴崎祥子
 メンバー 4人
 担当職員 西本玲子

●活動方針・活動目標

会員サービスの向上のために（誕生日カード・グリーティングカード）などを送付する。

●活動報告

会員のサービスとしてのお誕生日カードを送付することに加えて、今年度は神戸YWCAが創立100周年を迎えることを踏まえて、会員の集いを企画した。

今年度、委員会は5回もち、主に「神戸YWCA 100年～思いをつなぐ会」の企画を検討した。今後2年の間に「思いをつなぐ会」を5回行うことが計画された。その第1回目は10月12日（土）に開催予定だったが、台風15号の襲来で中止となり、第1回を2020年1月18日（土）に変更、無事開催された。

●活動実績

開催日	ミーティング (神戸YWCA本館)	主な議事内容など	参加人数	延参加人数 (全回数)	平均 参加人数
6月6日	第1回 委員会	代表選出、2019年度の活動計画、今後のスケジュール、新メンバーの件	4	24 (全5回)	4
7月11日	第2回 委員会	催しタイトル決定「思いをつなぐ会」、プログラムの流れの確認、チラシ案、第2回以降の日程および候補者	4		
9月30日	第3回 委員会	第1回プログラム最終確認、役割分担、2回以降の講演者の件	5		
11月6日	第4回 委員会	第1回プログラム順延および次回実施日程、第2回プログラムおよび第3回日程決定	5		
2月12日	第5回 委員会	第1回プログラム振り返り、第2回プログラム検討(後援者の確認)、広報について	6		

開催日	プログラム・イベント名 (神戸YWCA本館)	テーマ・主な内容	講師名等	参加人数
1月18日	第1回 神戸YWCA 100年 思いをつなぐ会 *当初、2019年10月12日に開催 予定だったが、台風のため順延	神戸YWCAが創立100周年を迎えるにあたり、シニアの会員の方々に、神戸YWCAに関わって活動を積み重ねた中で一番話しておきたいことを、語って頂く。	渡邊順子 片山恵	27
延参加人数（全3プログラム）				15

100周年記念事業実行委員会

代表 鶴崎祥子
 メンバー 4人、プロジェクトメンバー4人
 担当職員 秋月啓子、西本玲子

●活動方針・活動目標

神戸YWCAは2020年3月に創立100周年を迎える。100周年に向けて、記念事業全体の企画と運営を行う。

●活動報告

2020年度を「100周年イヤー」とし、その前年の2019年度は以下の4プロジェクトを進めた。2020年度には、100周年イヤーとして会員・会友の積極的な参加を望みたい。

記念式典プロジェクト：式典日程と場所を2021年3月20日（土）日本基督教団神戸聖愛教会に確定。

記念募金プロジェクト：目標金額を2年間で1,000万円として広報実施

記念事業プロジェクト：100周年記念ロゴマークの作成、記念グッズとしてクリアファイル作成、「平和の旅」韓国旅行の計画など。

記念誌プロジェクト：記念誌の企画と年表づくり。

●活動実績

開催日	ミーティング (神戸YWCA本館)	主な議事内容など	参加 人数	延参加人数 (全回数)	平均 参加人数
4月15日	第1回委員会	各チーム進捗状況の共有、スケジュール検討	7	50 (全8回)	6
5月10日	第2回委員会	各チーム進捗状況の共有、募金趣意書内容確認	6		
6月17日	第3回委員会	記念誌プロジェクトの件、事業プロジェクト	6		
8月19日	第4回委員会	記念誌プロジェクト、式典プロジェクト、 募金プロジェクト	5		
9月17日	第5回委員会	記念誌プロジェクトの考え方を整理し方向決定、 事業プロジェクト	6		
11月27日	第6回委員会	各プロジェクトの進捗状況など	6		
12月16日	第7回委員会	各プロジェクトの進捗状況など	7		
1月25日	第8回委員会	各プロジェクトの進捗状況、2019年度活動報告および 2020年度活動計画および予算	7		

開催日	ミーティング	主な議事内容など	参加人数
事業チームミーティング			
7月8日	第1回ミーティング	これまでの経緯の共有、韓国旅行(プランづくり)、 記念クリアファイル	5
7月23日	第2回ミーティング	旅行会社マアトとのミーティング	6
10月28日	第3回ミーティング	韓国旅行(日程、内容、ソウルYWCA訪問)	5
12月16日	第4回ミーティング	韓国旅行、記念クリアファイル	4
1月10日	第5回ミーティング	旅行会社マアトとのミーティング	5
1月15日	第6回ミーティング	韓国旅行の日程の決定、今後の進め方の共有	4
2月14日	第7回ミーティング	韓国旅行のスケジュール・内容の詳細検討、広報、事前勉強会	5
3月9日	第8回ミーティング	韓国旅行内容の詳細検討、広報、勉強会、記念クリアファイル	5
募金チームミーティング			
7月12日	第1回ミーティング	記念募金報告、今後の進め方など共有	4
8月19日	第2回ミーティング	記念募金報告、アピール先など検討	3
11月20日	第3回ミーティング	記念募金報告、アピール先など検討	4
記念誌チームミーティング			
11月13日	第1回ミーティング	今後の作業方針、スケジュール、役割分担など	4
12月4日	編集作業1	「神戸YWCA50年のあゆみ」を検証	4
12月18日	編集作業2	「神戸YWCA50年のあゆみ」を検証	4
1月15日	編集作業3	「神戸YWCA50年のあゆみ」を検証	4
1月29日	編集作業4	「神戸YWCA50年のあゆみ」を検証	4
2月5日	編集作業5	「神戸YWCA50年のあゆみ」を検証	4
2月19日	編集作業6	「神戸YWCA50年のあゆみ」を検証	4
3月4日	編集作業7	「神戸YWCA50年のあゆみ」を検証	3
3月18日	編集作業8	「神戸YWCA50年のあゆみ」以後の年表を検証	4
式典チームミーティング			
1月21日	第1回ミーティング	式典プログラム、招待者と人数、記念品などを検討	4

キリスト教基盤部

代表 宮田泰子
 メンバー 8人
 担当職員 原田雅子

●活動方針・目標

標語聖句が、具体的に会員に浸透するような働きを考える。

●活動報告

標語聖句が会員にとって身近になること、それぞれの活動に生かされ強められることを願って、今年度も会館内各階や分室に標語聖句の色紙を掲示した。

神戸YMCA/YWCAイースター早天礼拝が4月21日(日)7時より神戸東遊園地においてもたれた。山田雅人牧師(日本基督教団甲南教会)による奨励の後、交流の時を過ごした。

11月12日(火)9時より「ジェンダー平等にむけて、若い女性たちが権力構造を変革する」のテーマのもと、世界YMCA/YWCA合同祈禱週の神戸YMCA/YWCA合同礼拝が神戸YWCA本館でもたれた。大阪YMCA主事の鍛冶田千文さん自身の経験から、「誰も置き去りにしない」とのメッセージを通して学ぶ機会となった。また、今年も毎日昼の30分間、「静まりと祈りのとき」を過ごした。

神戸市民クリスマスは12月13日(金)17時30分より、日本基督教団神戸教会において開催された。改革の時期に来ており、開催・運営方法など多くの議論があった。

神戸YWCA本館において12月7日(土)13時30分から開催された神戸YWCAクリスマスの礼拝は、「みんなで祝うクリスマス」と題して林美恩宣教師(日本基督教団神戸聖愛教会)の奨励、祝会では会員の橋本静子さんのピアノ演奏を楽しんだ。

今年度の世界祈禱日は3月6日(金)13時30分よりジンバブエからのメッセージ「起き上がりなさい!床を担いで歩きなさい」のテーマのもと準備が進められたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止となった。

この1年間のプログラムの中でささげられた献金は、関係8団体の貴重な働きのために送ることができた。キリスト教基盤部では、各プログラムに参加する人々が、聖書の言葉に力づけられ、賛美歌に親しみを感じてほしいと願っている。神戸YWCAの誰もがもっと気軽に喜んで参加できる活動であるよう、次年度も、新たな気持ちで取り組みたい。

●活動実績

開催日	部会 (神戸YWCA本館)	主な議事内容など	参加 人数	延べ参加 人数	平均参 加人数
5月13日	第1回部会	代表選出、活動計画・予算の確認、 今年度のプログラム、標語聖句について、 市民クリスマスについて	7	83 (全12回)	6
7月8日	第2回部会	各プログラムの企画について(担当者から) (合同祈禱集・クリスマス・ピアノ演奏会など)	5		
9月2日	第3回部会	各プログラム企画について (世界YMCA/YWCA合同祈禱週・クリスマス) 日本YWCA ミッション・ビジョン・バリューについて	8		
10月8日	第4回部会	世界YMCA/YWCA合同祈禱週について 神戸YWCAクリスマスについて	8		
11月12日	第5回部会	神戸YWCAクリスマスについて 世界YMCA/YWCA合同祈禱週振り返り	8		
12月23日	第6回部会	神戸YWCAクリスマス振り返り、献金送り先決定 神戸市民クリスマス振り返り、2019年度振り返り 日本YWCA ミッション・ビジョン・バリューについて	8		
1月27日	第7回部会	2020年度標語聖句について、世界祈禱日について	8		
3月9日	第8回部会	中止(新型コロナウイルス感染防止のため)			
11月4日	プログラム	Love & Peace バザー出店	3		
11月12日	プログラム	クリスマスカードづくり	8		
11月30日	作業	会館クリスマス飾り(アドベント)、クリスマスカード発送準備	7		
12月6日	作業	クリスマスリハーサル 会場準備	7		
1月6日	作業	会館クリスマス飾りかたづけ	6		

開催日	プログラム・イベント名 (付記以外、神戸YWCA本館)	テーマ・主な内容	講師名等	参加人数
11月12日	世界YMCA/YWCA合同祈禱週 神戸YMCA/YWCA合同礼拝	「ジェンダー平等にむけて、 若い女性が権力構造を変革する」	鍛治田千文さん (大阪YMCA主事)	34 (神戸Y20)
11月10日 ～16日	合同祈禱週 「静まりと祈りの時」	「合同祈禱週冊子を輪読」 11/11(月)～11/16(土) (毎日12時30分～13時)	基盤部メンバーが交代で担当	
12月7日	神戸YWCAクリスマス	「みんなで祝うクリスマス」 礼拝・ピアノ演奏・ティータイム・ クリスマスマーケット	礼拝奨励：林美恩宣教師 (日本基督教団神戸聖愛教会) ピアノ演奏：橋本静子 (神戸YWCA会員)	50
12月13日	神戸市民クリスマス (日本基督教団神戸教会)	「うたう、クリスマス」	メッセージ：松下勝彦 (垂水福音教会協力牧師)	神戸Y 10
3月6日	世界祈禱日 (在日在韓基督教会神戸 東部教会)	ジンバブエからのメッセージ 「起き上がりなさい！床を担 いで歩きなさい」	中止(新型コロナウイルス 感染防止のため)	
4月12日	神戸YMCA/YWCAイースター 早天礼拝(東遊園地)	「イースター礼拝」 上内鏡子(日本基督教団・ 神戸イエス団教会牧師)	中止(新型コロナウイルス 感染防止のため)	

他団体関係

プログラム名	日程	場所	参加人数 (神戸YWCA)
神戸市民クリスマス 実行委員会 (担当：日本基督教団 神戸教会)	5/31、8/9 準備会 9/10 第1回委員会 10/24 第2回委員会 11/12 第3回委員会、発送作業 12/3 第4回委員会 1/23 評価会	神戸YMCA、神戸バイブルハウスなど	延人数8
世界祈禱日実行委員会 (担当：在日大韓基督 教会神戸東部教会)	1/17 第1回実行委員会 2/20 第2回実行委員会	在日大韓基督教会 神戸東部教会	延人数5

グループ

讃美歌を歌おうかい

代表 大工原則子、中尾廣美
メンバー 8人

●活動方針・目標

讃美歌に親しみ、共に楽しく歌う。

●活動報告

毎月(8月を除く)第1木曜日15時～16時まで、神戸YWCA本館にて実施している。会員の橋本静子さんの指導により、讃美歌Ⅱ編および讃美歌21から毎回10曲くらいを歌っている。橋本さんの詳しい説明を伺い、作詞者や作曲者のことを学ぶと共に、橋本さんの独奏も楽しませていただいている。

●活動実績

開催日	プログラム・イベント名 (神戸YWCA本館)	テーマ・主な内容	講師名等	参加人数
4月4日	第1回 讃美歌を歌おうかい	イースターの讃美歌より 讃美歌21より325、326、327、328 他リクエストで 316、317、320、333を歌う	橋本静子	6
5月9日	第2回 讃美歌を歌おうかい	礼拝 招きの中から 讃美歌21より4、6、7、11、18	橋本静子	8
6月6日	第3回 讃美歌を歌おうかい	頌栄 讃美歌21より24、37、81 讃美歌21より62、57を奏楽	橋本静子	6
7月4日	第4回 讃美歌を歌おうかい	礼拝 聖餐 讃美歌21より63、81、86、87 讃美歌第二編 257	橋本静子	6
9月5日	第5回 讃美歌を歌おうかい	詩編と頌歌 150、132	橋本静子	6
10月3日	第6回 讃美歌を歌おうかい	クリスマス礼拝の練習歌 讃美歌21より247、255、156、252	橋本静子	5
11月7日	第7回 讃美歌を歌おうかい	クリスマス礼拝の練習歌 讃美歌21より252、247	橋本静子	10

12月5日	第8回 讃美歌を歌おうかい	クリスマス礼拝の練習歌 讃美歌 21 より 252、247 他讃美歌 21 より 271、265、269、254 他	橋本静子	10
1月9日	第9回 讃美歌を歌おうかい	キリストの生涯 讃美歌 21 より 280、287、288、289 他	橋本静子	9
2月6日	第10回 讃美歌を歌おうかい	レント 讃美歌 21 より 296 (讃美歌 1 編 140 で歌う)、298、 299。また讃美歌 21 より 311 奏楽	橋本静子	7
3月5日	第11回 讃美歌を歌おうかい	中止 (新型コロナウイルス感染防止のため)		0
延参加人数 (全 10 プログラム)				73

8月は夏休みのため休会

聖書を読む会



代表 大工原則子、中尾廣美
メンバー 6人

●活動方針・目標

聖書の学びによりイエス・キリストの愛と平和が広がるように願う。

●活動報告

毎月 (8月を除く) 第1木曜日 13時30分より15時まで、神戸YWCA本館で実施している。講師の宇都宮佳果さん (元日本キリスト教団神戸東部教会牧師) によるご指導で、今年度は「ルカによる福音書」を読んだ。活発な話し合いもあり、生き生きとした会となった。しかし、3月29日、講師の突然の訃報に接し、メンバー一同驚いた。宇都宮講師の長きにわたるご奉仕に心から感謝する。

●活動実績

開催日	プログラム・イベント名 (神戸YWCA本館)	テーマ・主な内容	講師名等	参加人数
4月4日	第1回 聖書を読む会	ルカによる福音書 18章1節～43節	宇都宮佳果	5
5月9日	第2回 聖書を読む会	ルカによる福音書 19章1節～48節	宇都宮佳果	8
6月6日	第3回 聖書を読む会	ルカによる福音書 20章1節～47節	宇都宮佳果	6
7月4日	第4回 聖書を読む会	ルカによる福音書 21章1節～38節	宇都宮佳果	7
9月5日	第5回 聖書を読む会	ルカによる福音書 22章1節～38節	宇都宮佳果	5
10月3日	第6回 聖書を読む会	ルカによる福音書 22章39節～71節	宇都宮佳果	5
11月7日	第7回 聖書を読む会	ルカによる福音書 23章1節～43節	宇都宮佳果	6
12月5日	第8回 聖書を読む会	ルカによる福音書 23章44節～49節 24章1節～12節	宇都宮佳果	7
1月9日	第9回 聖書を読む会	ルカによる福音書 24章13～27節	宇都宮佳果	8
2月6日	第10回 聖書を読む会	フィリピの信徒への手紙 3章1節～11節 中道基夫先生メッセージ 「キリストを知ることのすばらしさ」を読む		5
3月5日	第11回 聖書を読む会	中止 (新型コロナウイルス感染防止のため)		0
延参加人数 (全 10 プログラム)				62

8月は夏休みのため休会

VI. 広報・ファンドレイジング

機関紙編集部

代表 野村春美
 メンバー 2人
 担当職員 秋月啓子

●活動方針・目標

会員、会友、賛助員、他市YWCA、神戸にある主なキリスト教会、関係団体はじめ、広く一般に神戸YWCAの活動を伝えるために機関紙を発行する。

●活動報告

神戸YWCAが2020年に創立100周年を迎えるにあたり、4・5月号から100周年のロゴを機関紙に掲載した。一面特集記事は、4・5月号「2020年、神戸YWCAは創立100周年を迎えます」（平山芳子・公益財団法人神戸YWCA理事長）、5・6月号「小さな平和の連鎖を」（石田沙也香・名古屋YWCA会員）、8・9月号「『こんな社会を創ろうよ！』が沸き上がる運動を！」（菱山南帆子・許すな！憲法1改悪市民連絡会事務局次長）、10・11月号「ママの笑顔が地球を救う！」（成瀬歩実・神戸YWCA保育園元保護者）、12・1月号「香港人の宣教師@関西」（林美恩宣教師・日本基督教団神戸聖愛教会）、2・3月号「外国人の居住支援-かながわ外国人すまいサポートセンターの働きから見えること」（斐安・かながわ外国人すまいサポートセンター）、4・5月号「2020年度は神戸YWCA創立100周年YEAR！」（鶴崎祥子・神戸YWCA創立100周年記念事業実行委員長）。特に4・5月号の編集時に新型コロナウイルス感染問題が起こり、予定されていた行事の変更に伴い内容の再検討を行った。連載記事のうち、ユース会員の交換留学体験記「めるぼるん通信」は5回掲載して終了した。

長年にわたり機関紙の印刷を担っていたいただいた王子印刷工芸株式会社が開業し、ネット印刷に切り替えた。メンバー不足ではあるが、今年度は発送時に会員・職員の協力があり、スムーズに作業をすることができた。

●活動実績

開催日	部会 (神戸YWCA本館)	主な議事内容など	参加人数	延参加人数 (全回数)	平均参加人数
4月15日	第1回部会	4・5月号振り返り、6・7月号企画	3	22 (6)	3.6
6月10日	第2回部会	6・7月号振り返り、8・9月号企画	4		
8月17日	第3回部会	8・9月号振り返り、10・11月号企画	4		
10月21日	第4回部会	10・11月号振り返り、12・1月号企画	4		
12月16日	第5回部会	12・1月号振り返り、2・3月号企画	4		
2月12日	第6回部会	2・3月号振り返り、4・5月号企画	3		

開催日	プログラム・イベント名 (神戸YWCA本館)	テーマ・主な内容	参加数
4月1日	4・5月号作業	最終校正	4
4月8日	4・5月号作業	発送	6
5月13日	6・7月号作業	生原稿チェック	4
5月20日	6・7月号作業	レイアウトチェック	4
5月27日	6・7月号作業	最終校正	4
6月3日	6・7月号作業	発送	6
7月9日	8・9月号作業	生原稿チェック	4
7月22日	8・9月号作業	レイアウトチェック	4
7月25日	8・9月号作業	最終校正	4
8月5日	8・9月号作業	発送	7
9月14日	10・11月号作業	生原稿チェック	4
9月24日	10・11月号作業	レイアウトチェック	4
9月30日	10・11月号作業	最終校正	4
10月7日	10・11月号作業	発送	5

11月11日	12・1月号作業	生原稿チェック	4
11月18日	12・1月号作業	レイアウトチェック	4
11月25日	12・1月号作業	最終校正	4
12月2日	12・1月号作業	発送	4
1月14日	2・3月号作業	生原稿チェック	4
1月20日	2・3月号作業	レイアウトチェック	4
1月27日	2・3月号作業	最終校正	4
2月3日	2・3月号作業	発送	4
3月16日	4・5月号作業	生原稿チェック	4
3月24日	4・5月号作業	レイアウトチェック	4
3月30日	4・5月号作業	最終校正	4
延参加人数（全24プログラム）			74

ファンドレイジング実行委員会

代表 齋藤明子
 メンバー 4人
 職員 秋月啓子、西本玲子

●活動方針・目標

- ・会員活動における持続可能なファンドレイジングの形を、検討および実施する。
- ・年間にわたってファンドレイジングを企画、運営する。

●活動報告

ミーティングは拡大バザー委員会4回を含め、14回実施した。

活動の柱となる「YWCAチャリティー・ドリップコーヒー」は会員の助力のもと、名前が定着しつつある。今年度は、コーヒーの収益が活動費の一部であることを会員に認識してもらうため、Love & Peaceバザーでコンペを実施した。このコンペによって、神戸YWCAの活動をバザー来場者に知ってもらうこともできた。

今年度の神戸YWCA本館バザーは、「おいしい楽しいバザー！」をテーマに、新しい試みとしてレストランの出店やコストコのケーキなどの販売を行った。また、恒例の「地域とつながる券」を景品の形に変えて実施。地域との連携を続けている。

活動がバザー中心にならざるを得ない現状だが、今年度も新しい試みにチャレンジする気持ちを持ちつつ活動できた。2020年1月以降は今年度の仕上げとして以下のプログラムを企画し準備を進めたが、新型コロナウイルスの感染拡大により、残念なことに全てを中止・延期せざるを得なくなった。2月フルートと箏による「うるう日のチャリティーコンサート」は7月に延期。分室わいわいバザーは中止、2020年度、どのような形で実施できるかは未定。「相楽園で楽しむ泡立てコーヒーの会」は、エキストラ珈琲株式会社、神戸市立相楽園の助力のもと5月に開催予定だったが、時期を改め延期とした。

コストコ商品（キッチンペーパー2種）を定期会員集会および分室バザーで販売予定であったが、共に開催中止となり、実現しなかった。

新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言以降は、ミーティングをオンラインで実施。

在住外国人、母子などの生活を支える「居住支援事業」も新しく動き出した。それぞれの課題解決のために協議を続けてきた各P Yであるが、2年目にして、各取り組み一つひとつがなくてはならないピースとして、一つのビジョンを描こうとしている。

2020年に神戸YWCAが創立100周年を迎えるにあたり、次世代に活動を引き継ぐために、引き続きP Yを通して新しい事業の形を具体化し、実現を目指す。

●実績

開催日	理事会（付記以外、神戸YWCA本館）	出席理事数	出席監事数
5月23日	2018年度 第7回理事会	理事6 陪席者2	2
6月15日	2019年度 第1回理事会	7	2
7月6日	2019年度 第2回理事会	7	2
10月26日	2019年度 第3回理事会	7	2
12月14日	2019年度 第4回理事会	8	2
2月8日	2019年度 第5回理事会	8	2
3月23日	2019年度 第6回理事会	7	2

監事



監事 川邊比呂子、川関敏恵

評議員会



評議員 柴田富士子、島田恒、下村俊子、関本雅子、鶴崎祥子、寺澤京子、馬場一郎、藤野達也、松浦裕子

●実績

開催日	評議員会（神戸YWCA本館）	出席評議員数	欠席評議員数
6月15日	第9回評議員会	8	1

会 勢 報 告

2020/3/31 現在

会員・会友数

		2017年	2018年	2019年	増減
成人会員		134	127	111	-16
青年会員		5	6	5	-1
年少会員		0	0	0	0
合 計		139	133	116	-17
賛助員	個人	22	26	17	-9
	法人	1	2	2	0
会 友		10	11	9	-2

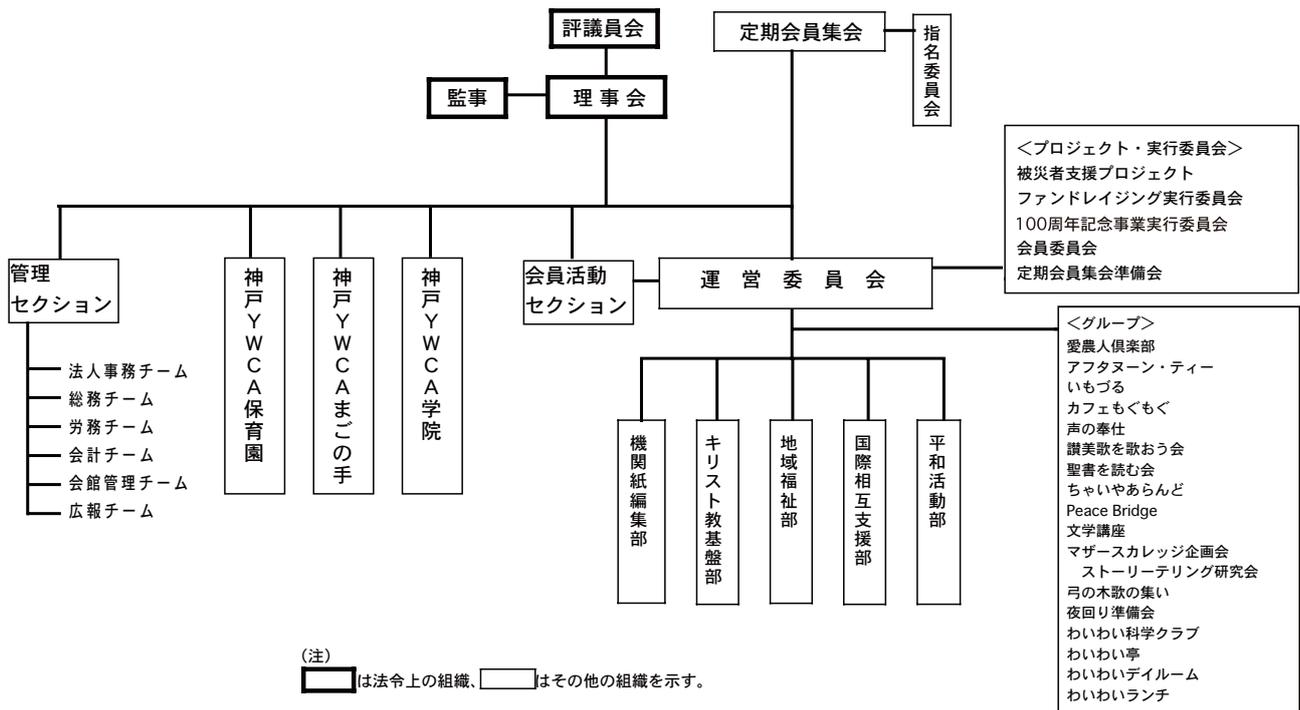
会員・会友年齢別

年齢別	会員	会友
12歳未満	0	0
12～17歳	0	0
18～24歳	2	0
25～29歳	2	0
30～39歳	4	0
40～49歳	8	1
50～59歳	24	1
60～69歳	28	3
70～79歳	22	2
80歳以上	25	2
不 明	1	0
合 計	116	9

職員数

	女	男	合 計	備考
幹事職	9	0	9	
まごの手職員	7	0	7	
保育園職員	2	0	2	
パート職員 (総務)	2	0	2	うち兼務2 (女)
パート職員 (分室)	2	0	2	
パート職員 (まごの手)	31	2	33	うち兼務1 (女)
パート職員 (保育園・保育)	5	0	5	うち兼務1 (女)
パート職員 (保育園・調理)	4	0	4	うち兼務2 (女)
学院講師	14	8	22	
合 計	76	10	86	

2019 年度公益財団法人神戸 YWCA 組織図



■ 評議員

柴田 富士子
 島田 恒
 下村 俊子
 関本 雅子
 鶴崎 祥子
 寺澤 京子
 馬場 一郎
 藤野 達也
 松浦 裕子

■ 理事

理事長	平山 芳子
理事	大工原 則子
理事	野村 春美
理事	三浦 啓子
理事	宮田 泰子
理事	モーア・アン
常務理事	西本 玲子
業務執行理事	寺内 真子

■ 監事

監事	川関 敏恵
監事	川邊 比呂子

■ 運営委員

会長	野村 春美
副会長	岩切 幸子、東根 順子
書記	梅澤 昌子
会計	福田 百

■ 職員 (幹事職)

総幹事	西本 玲子
幹事	秋月 啓子
幹事	梅川 玲子
幹事	寺内 真子
幹事	伝明地 敦子
幹事	原田 雅子
幹事補	塩見 洋子
幹事補	吉田 好江
幹事補	千葉 真理子 (2020年3月着任)

* 2020年3月31日現在



居住支援窓口担当者研修会



神戸YWCA 保育園



わいわいランチ



木曜カフェ

決算報告書

第 99 期

自 平成 31 年 4 月 1 日

至 令和 2 年 3 月 31 日

公益財団法人 神戸YWCA

神戸市中央区二宮1丁目12-10

貸借対照表

公益財団法人 神戸YWCA

令和 2年 3月31日現在 (単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
〔資産の部〕			
【流動資産】			
現金預金	3,995,132	9,147,077	△ 5,151,945
未収金	9,213,975	9,525,229	△ 311,254
その他当座資産	8,269	8,169	100
貯蔵品	679,206	618,660	60,546
前払費用	0	212,077	△ 212,077
流動資産合計	13,896,582	19,511,212	△ 5,614,630
【固定資産】			
(基本財産)			
その他基本財産	1,000,000	1,000,000	0
基本財産合計	1,000,000	1,000,000	0
(特定資産)			
その他積立資産	2,377,558	1,221,958	1,155,600
特定資産合計	2,377,558	1,221,958	1,155,600
(その他固定資産)			
建物	76,552,783	80,647,439	△ 4,094,656
什器備品	137,021	210,751	△ 73,730
土地	95,000,000	95,000,000	0
電話加入権	284,320	284,320	0
敷金	20,000	20,000	0
その他固定資産合計	171,994,124	176,162,510	△ 4,168,386
固定資産合計	175,371,682	178,384,468	△ 3,012,786
資産合計	189,268,264	197,895,680	△ 8,627,416
〔負債の部〕			
【流動負債】			
未払金	1,803,329	2,108,367	△ 305,038
前受金	2,179,100	1,685,872	493,228
預り金	1,140,369	975,362	165,007
流動負債合計	5,122,798	4,769,601	353,197
【固定負債】			
長期借入金	23,749,000	25,400,000	△ 1,651,000
固定負債合計	23,749,000	25,400,000	△ 1,651,000
負債合計	28,871,798	30,169,601	△ 1,297,803
〔正味財産の部〕			
【指定正味財産】			
地方公共団体補助金	13,092,800	13,911,100	△ 818,300
寄付金	2,377,558	1,221,958	1,155,600
指定正味財産合計	111,470,358	111,133,058	337,300
(うち基本財産への充当額)	(1,000,000)	(1,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(2,377,558)	(1,221,958)	(1,155,600)
【一般正味財産】			
その他一般正味財産	48,926,108	56,593,021	△ 7,666,913
一般正味財産合計	48,926,108	56,593,021	△ 7,666,913
正味財産合計	160,396,466	167,726,079	△ 7,329,613
負債及び正味財産合計	189,268,264	197,895,680	△ 8,627,416

附属明細書

自平成31年4月1日至令和2年3月31日

公益財団法人 神戸YWCA

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金 (UFJ信託/神戸)	1,000,000	0	0	1,000,000
	基本財産計	1,000,000	0	0	1,000,000
特定資産	指定寄付金				
	100周年記念募金	0	1,145,600	0	1,145,600
	被災者支援	6,000	100,000	0	106,000
	指導者養成	612,120	10,000	100,000	522,120
	神戸YWCA学院	534,720	0	0	534,720
	神戸YWCA保育園	69,118	0	0	69,118
	特定資産合計	1,221,958	1,255,600	100,000	2,377,558

※指定寄付金は、三井住友銀行 三宮支店 #9657246 に預入

2. 引当金の明細

引当金はありません

正味財産増減計算書

1 頁

公益財団法人 神戸YWCA

自 平成31年 4月 1日 至 令和 2年 3月31日 (単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
[一般正味財産増減の部]			
[経常増減の部]			
[経常収益]			
【基本財産運用益】			
基本財産受取利息	100	100	0
【受取会費】			
正会員受取会費	1,170,000	1,584,000	△ 414,000
特別会員受取会費	72,000	105,000	△ 33,000
賛助会員受取会費	10,000	0	10,000
【事業収益】			
事業収益	116,437,591	118,980,897	△ 2,543,306
【受取補助金等】			
受取国庫補助金	4,447,849	0	4,447,849
受取民間補助金	32,000	0	32,000
受取地方公共団体助成金	0	390,000	△ 390,000
受取民間助成金	387,100	1,205,084	△ 817,984
受取補助金等振替額	818,300	818,300	0
【受取寄付金】			
受取寄付金	12,977,986	6,461,329	6,516,657
受取寄付金振替額	100,000	3,540,482	△ 3,440,482
【雑収益】			
受取利息	60	129	△ 69
雑収益	526,993	547,806	△ 20,813
経常収益計	136,979,979	133,633,127	3,346,852
[経常費用]			
【事業費】			
給料手当	85,794,701	83,544,853	2,249,848
賞与	9,217,184	7,548,199	1,668,985
退職給付費用	2,119,550	2,193,713	△ 74,163
法定福利費	9,542,070	9,485,718	56,352
福利厚生費	441,146	156,790	284,356
その他人件費	5,111,442	5,492,823	△ 381,381
広告宣伝費	55,492	71,410	△ 15,918
接待交際費	0	28,602	△ 28,602
旅費交通費	572,638	420,030	152,608
通信運搬費	1,603,273	1,506,619	96,654
減価償却費	4,073,343	3,919,033	154,310
消耗什器備品費	0	177,570	△ 177,570
消耗品費	1,985,100	2,218,093	△ 232,993
修繕費	264,140	257,739	6,401
印刷製本費	324,864	370,703	△ 45,839
燃料費	1,288	925	363
光熱水料	1,518,040	1,475,470	42,570
賃借料	1,090,140	958,693	131,447
保険料	490,891	525,187	△ 34,296
諸謝金	2,452,880	1,670,804	782,076
租税公課	2,378,320	2,264,122	114,198
委託費	2,440,285	2,227,138	213,147
雑費	116,849	89,601	27,248
その他事業費	5,447,573	5,392,265	55,308
【管理費】			
給料手当	2,370,584	2,228,024	142,560
賞与	540,316	507,560	32,756
退職給付費用	191,810	140,124	51,686
法定福利費	502,743	497,765	4,978
福利厚生費	39,311	5,172	34,139
その他人件費	76,357	70,175	6,182

正味財産増減計算書

2 頁

公益財団法人 神戸YWCA

自 平成31年 4月 1日 至 令和 2年 3月31日 (単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
広 告 宣 伝 費	5,635	6,651	△ 1,016
接 待 交 際 費	0	3,192	△ 3,192
会 議 費	0	214	△ 214
旅 費 交 通 費	6,112	7,450	△ 1,338
通 信 運 搬 費	36,224	54,011	△ 17,787
減 価 償 却 費	205,023	227,382	△ 22,359
消 耗 什 器 備 品 費	0	21,142	△ 21,142
消 耗 品 費	77,755	83,280	△ 5,525
修 繕 費	18,120	28,361	△ 10,241
印 刷 製 本 費	9,737	32,957	△ 23,220
燃 料 費	162	112	50
光 熱 水 料 費	141,083	129,680	11,403
賃 借 料 費	40,359	38,583	1,776
保 険 料	7,691	8,103	△ 412
諸 謝 金	3,719	10,254	△ 6,535
租 税 公 課	94,280	51,478	42,802
支 払 負 担 金	879,000	1,132,500	△ 253,500
支 払 寄 付 金	396,429	241,031	155,398
支 払 利 息 費	227,788	222,949	4,839
雑 費	14,441	9,398	5,043
そ の 他 管 理 費	1,721,004	2,154,484	△ 433,480
経 常 費 用 計	144,646,892	139,908,132	4,738,760
評 価 損 益 等 調 整 前 当 期 経 常 増 減 額	△ 7,666,913	△ 6,275,005	△ 1,391,908
当 期 経 常 増 減 額	△ 7,666,913	△ 6,275,005	△ 1,391,908
税 引 前 当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額	△ 7,666,913	△ 6,275,005	△ 1,391,908
当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額	△ 7,666,913	△ 6,275,005	△ 1,391,908
一 般 正 味 財 産 期 首 残 高	56,593,021	62,868,026	△ 6,275,005
一 般 正 味 財 産 期 末 残 高	48,926,108	56,593,021	△ 7,666,913
〔指定正味財産増減の部〕			
【受取寄付金】			
受 取 寄 付 金	1,255,600	198,979	1,056,621
【一般正味財産への振替額】			
一 般 正 味 財 産 へ の 振 替 額	△ 918,300	△ 4,358,782	3,440,482
当 期 指 定 正 味 財 産 増 減 額	337,300	△ 4,159,803	4,497,103
指 定 正 味 財 産 期 首 残 高	111,133,058	115,292,861	△ 4,159,803
指 定 正 味 財 産 期 末 残 高	111,470,358	111,133,058	337,300
正 味 財 産 期 末 残 高	160,396,466	167,726,079	△ 7,329,613

正味財産増減計算書内訳表

1頁

公益財団法人 神戸YWCA

自 平成31年 4月 1日 至 令和 2年 3月31日 (単位:円)

科 目	公益目的事業会計		法人会計	
	公益事業部	小 計	法人会計	小 計
〔一般正味財産増減の部〕				
〔経常増減の部〕				
〔経常収益〕				
【基本財産運用益】				
基本財産受取利息	0	0	100	100
【受取会費】				
正会員受取会費	0	0	1,170,000	1,170,000
特別会員受取会費	0	0	72,000	72,000
賛助会員受取会費	0	0	10,000	10,000
【事業収益】				
事業収益	116,381,354	116,381,354	56,237	56,237
【受取補助金等】				
受取国庫補助金	4,447,849	4,447,849	0	0
受取民間補助金	32,000	32,000	0	0
受取民間助成金	387,100	387,100	0	0
受取補助金等振替額	818,300	818,300	0	0
【受取寄付金】				
受取寄付金	9,151,967	9,151,967	3,826,019	3,826,019
受取寄付金振替額	0	0	100,000	100,000
【雑収益】				
受取利息	23	23	37	37
雑収益	505,194	505,194	21,799	21,799
経常収益計	131,723,787	131,723,787	5,256,192	5,256,192
〔経常費用〕				
【事業費】				
給料手当	85,794,701	85,794,701	0	0
賞与	9,217,184	9,217,184	0	0
退職給付費用	2,119,550	2,119,550	0	0
法定福利費	9,542,070	9,542,070	0	0
福利厚生費	441,146	441,146	0	0
その他人件費	5,111,442	5,111,442	0	0
広告宣伝費	55,492	55,492	0	0
旅費交通費	572,638	572,638	0	0
通信運搬費	1,603,273	1,603,273	0	0
減価償却費	4,073,343	4,073,343	0	0
消耗品費	1,985,100	1,985,100	0	0
修繕費	264,140	264,140	0	0
印刷製本費	324,864	324,864	0	0
燃料費	1,288	1,288	0	0
光熱水料費	1,518,040	1,518,040	0	0
賃借料	1,090,140	1,090,140	0	0
保険料	490,891	490,891	0	0
諸謝金	2,452,880	2,452,880	0	0
租税公課	2,378,320	2,378,320	0	0
委託費	2,440,285	2,440,285	0	0
雑費	116,849	116,849	0	0
その他事業費	5,447,573	5,447,573	0	0
【管理費】				
給料手当	0	0	2,370,584	2,370,584
賞与	0	0	540,316	540,316
退職給付費用	0	0	191,810	191,810
法定福利費	0	0	502,743	502,743
福利厚生費	0	0	39,311	39,311
その他人件費	0	0	76,357	76,357

正味財産増減計算書内訳表

2 頁

公益財団法人 神戸YWCA

自 平成31年 4月 1日 至 令和 2年 3月31日 (単位:円)

科 目	公益目的事業会計		法人会計	
	公益事業部	小 計	法人会計	小 計
広告宣伝費	0	0	5,635	5,635
旅費交通費	0	0	6,112	6,112
通信運搬費	0	0	36,224	36,224
減価償却費	0	0	205,023	205,023
消耗品費	0	0	77,755	77,755
修繕費	0	0	18,120	18,120
印刷製本費	0	0	9,737	9,737
燃料費	0	0	162	162
光熱水料費	0	0	141,083	141,083
賃借料	0	0	40,359	40,359
保険料	0	0	7,691	7,691
諸謝金	0	0	3,719	3,719
租税公課	0	0	94,280	94,280
支払負担金	0	0	879,000	879,000
支払寄付金	0	0	396,429	396,429
支払利息	0	0	227,788	227,788
雑費	0	0	14,441	14,441
その他管理費	0	0	1,721,004	1,721,004
経常費用計	137,041,209	137,041,209	7,605,683	7,605,683
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 5,317,422	△ 5,317,422	△ 2,349,491	△ 2,349,491
当期経常増減額	△ 5,317,422	△ 5,317,422	△ 2,349,491	△ 2,349,491
税引前当期一般正味財産増減額	△ 5,317,422	△ 5,317,422	△ 2,349,491	△ 2,349,491
当期一般正味財産増減額	△ 5,317,422	△ 5,317,422	△ 2,349,491	△ 2,349,491
一般正味財産期首残高	1,308,491	1,308,491	△ 26,970,466	△ 26,970,466
一般正味財産期末残高	△ 4,008,931	△ 4,008,931	△ 29,319,957	△ 29,319,957
〔指定正味財産増減の部〕				
【受取寄付金】				
受取寄付金	1,255,600	1,255,600	0	0
【一般正味財産への振替額】				
一般正味財産への振替額	△ 918,300	△ 918,300	0	0
当期指定正味財産増減額	337,300	337,300	0	0
指定正味財産期首残高	14,833,058	14,833,058	0	0
指定正味財産期末残高	15,170,358	15,170,358	0	0
正味財産期末残高	11,161,427	11,161,427	△ 29,319,957	△ 29,319,957

正味財産増減計算書内訳表

3頁

公益財団法人 神戸YWCA

自 平成31年 4月 1日 至 令和 2年 3月31日 (単位：円)

科 目	内部取引等消去	合 計
〔一般正味財産増減の部〕		
〔経常増減の部〕		
〔経常収益〕		
【基本財産運用益】		
基本財産受取利息		100
【受取会費】		
正会員受取会費		1,170,000
特別会員受取会費		72,000
賛助会員受取会費		10,000
【事業収益】		
事業収益		116,437,591
【受取補助金等】		
受取国庫補助金		4,447,849
受取民間補助金		32,000
受取民間助成金		387,100
受取補助金等振替額		818,300
【受取寄付金】		
受取寄付金		12,977,986
受取寄付金振替額		100,000
【雑収益】		
受取利息		60
雑収益		526,993
経常収益計		136,979,979
〔経常費用〕		
【事業費】		
給料手当		85,794,701
賞与		9,217,184
退職給付費用		2,119,550
法定福利費		9,542,070
福利厚生費		441,146
その他人件費		5,111,442
広告宣伝費		55,492
旅費交通費		572,638
通信運搬費		1,603,273
減価償却費		4,073,343
消耗品費		1,985,100
修繕費		264,140
印刷製本費		324,864
燃料		1,288
光熱水料		1,518,040
貸借料		1,090,140
保険料		490,891
諸謝金		2,452,880
租税公課		2,378,320
委託費		2,440,285
雑費		116,849
その他事業費		5,447,573
【管理費】		
給料手当		2,370,584
賞与		540,316
退職給付費用		191,810
法定福利費		502,743
福利厚生費		39,311
その他人件費		76,357

正味財産増減計算書内訳表

4 頁

公益財団法人 神戸YWCA

自 平成31年 4月 1日 至 令和 2年 3月31日 (単位:円)

科 目	内部取引等消去	合 計
広 告 宣 伝 費		5,635
旅 費 交 通 費		6,112
通 信 運 搬 費		36,224
減 価 償 却 費		205,023
消 耗 品 費		77,755
修 繕 費		18,120
印 刷 繕 製 本 費		9,737
燃 料 費		162
光 熱 水 料 費		141,083
賃 借 料 費		40,359
保 険 料		7,691
諸 謝 金		3,719
租 税 公 課		94,280
支 払 負 担 金		879,000
支 払 寄 付 金		396,429
支 払 利 息		227,788
雑 費		14,441
そ の 他 管 理 費		1,721,004
経 常 費 用 計		144,646,892
評価損益等調整前当期経常増減額		△ 7,666,913
当期経常増減額		△ 7,666,913
税引前当期一般正味財産増減額		△ 7,666,913
当期一般正味財産増減額		△ 7,666,913
一般正味財産期首残高		56,593,021
一般正味財産期末残高		48,926,108
〔指定正味財産増減の部〕		
【受取寄付金】		
受取寄付金		1,255,600
【一般正味財産への振替額】		
一般正味財産への振替額	△	918,300
当期指定正味財産増減額		337,300
指定正味財産期首残高		111,133,058
指定正味財産期末残高		111,470,358
正味財産期末残高		160,396,466

財務諸表に対する注記

公益財団法人 神戸YWCA 自平成31年4月1日 至令和2年3月31日

1. 重要な会計方針

一般に公正妥当と認められる公益法人の会計の慣行に準拠します。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

評価基準は原価法によっています。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定率法による減価償却を実施しています。ただし、建物については定額法で実施しています。

無形固定資産 定額法による減価償却を実施しています(電話加入権を除く)。

有形固定資産、無形固定資産ともに直接法で表示しています。

(3) リース取引の処理方法

賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っています。

(4) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税については、税込み方式によっています。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次のとおりです。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	1,000,000			1,000,000
小 計	1,000,000			1,000,000
特定資産 (指定寄付金)				
100周年記念募金	0	1,145,600		1,145,600
被災者支援	6,000	100,000		106,000
指導者養成	612,120	10,000	100,000	522,120
神戸YWCA学院	534,720			534,720
神戸YWCA保育園	69,118			69,118
小 計	1,221,958	1,255,600	100,000	2,377,558
合 計	2,221,958	1,255,600	100,000	3,377,558

3. 基本財産および特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は次のとおりです。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの 充当額)	(うち一般正味財産からの 充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	1,000,000	1,000,000		
小 計	1,000,000	1,000,000		
特定資産 (指定寄付金)				
100周年記念募金	1,145,600	1,145,600		
被災者支援	106,000	106,000		
指導者養成	522,120	522,120		
神戸YWCA学院	534,720	534,720		
神戸YWCA保育園	69,118	69,118		
小 計	2,377,558	2,377,558		
合 計	3,377,558	3,377,558		

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	125,774,491	49,221,708	76,552,783
器具及び備品	3,720,044	3,583,023	137,021
少額減価償却資産	109,980	109,980	0
合 計	129,604,515	52,914,711	76,689,804

5. その他

職員の退職金支給にそなえるため、中小企業退職金共済制度に加入しています。

財産目録
令和 2年 3月31日現在

公益財団法人 神戸YWCA

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
流動資産			
現金	手許保管	運転資金として	774,176
普通預金	三井住友銀行 三宮支店 NO. 1015232	運転資金として	1,412,694
	同上 NO. 8350060	運転資金として	5,440
	同上 NO. 8889763	運転資金として	1,669,423
	振替貯金 郵貯銀行 01100-0-10298	運転資金として	126,719
	同上 14380-20680301	運転資金として	6,680
		〈現・預金計〉	3,995,132
その他当座資産	UFJ信託銀行神戸支店 定期預金利息	運転資金として	8,269
棚卸資産	貯蔵品/切手、はがき	共用財産	679,206
未収金	まごの手等	公・介護事業収益等	9,213,975
流動資産合計			13,896,582
固定資産			
基本財産	定期預金 UFJ信託銀行神戸支店	管理運営に資するもの 運用益を管理運営に使用	1,000,000
特定資産			
指定寄付金	三井住友銀行普通預金NO.9657246	100周年記念募金	1,145,600
		被災者支援	106,000
		指導者養成	522,120
		神戸YWCA学院	534,720
		神戸YWCA保育園	69,118
		(特定資産計)	2,377,558
その他固定資産			
建物	鉄骨造6階建て 会館	(共用財産)	56,528,667
		うち公益目的保有財産95.2380%	53,836,772
		うち管理運営に資するもの4.7619%	2,691,895
	会館1階 神戸YWCA保育園 分室	公益目的保有財産	19,303,393
		公益目的保有財産	720,723
		〈建物計〉	76,552,783
土地	神戸市中央区二宮町1丁目 174.08m ²	(共用財産)	95,000,000
		うち公益目的保有財産95.2380%	90,476,190
		うち管理運営に資するもの4.7619%	4,523,810
什器備品	受付カウンター等	公益目的保有財産	8
	事務所什器備品	管理運営に資するもの	94,923
	防犯設備一式	管理運営に資するもの	42,090
		〈什器備品計〉	137,021
電話加入権	7口	管理運営に資するもの	284,320
敷金	保育園 職員社宅	公益目的保有財産	20,000
		〈その他固定資産計〉	171,994,124
固定資産合計			175,371,682
		うち公益目的保有財産	164,357,086
		うち特定資産	2,377,558
		うち管理運営に資するもの	8,637,038
資産合計			189,268,264

財産目録
令和 2年 3月31日現在

公益財団法人 神戸YWCA

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
流動負債			
未払金	まごの手 給与手当・交通費等 神戸市 受託料 その他	公・介護事業の person 費 公・事業費 公・事業費 〈未払金計〉	1,468,032 250,600 84,697 1,803,329
前受金	令和2年度 各会費 令和2年度 各受講料 その他	管理運営に資する翌事業年度の会費 公・各講座の翌事業年度の受講料 公・事業費 〈前受金計〉	154,000 1,805,100 220,000 2,179,100
預り金	役職員他 役職員他 役職員他	源泉所得税 住民税 社会保険料 〈預り金計〉	207,376 199,900 733,093 1,140,369
流動負債合計			5,122,798
固定負債			
長期借入金	日本政策金融公庫	公・保育事業設備工事費、運転資金	23,749,000
固定負債合計			23,749,000
負債合計			28,871,798
正味財産			
指定正味財産	会館1階 神戸YWCA保育園 三井住友銀行 三宮支店 NO. 9657246 同上 NO. 9657246 同上 NO. 9657246 同上 NO. 9657246 同上 NO. 9657246 定期預金 UFJ信託銀行神戸支店 土地 神戸市中央区二宮町1丁目 174.08m ²	地方公共団体補助金 小規模保育事業 指定寄付金 100周年記念募金 指定寄付金 被災者支援 指定寄付金 指導者養成 指定寄付金 神戸YWCA学院 指定寄付金 神戸YWCA保育園 基本財産 〈指定正味財産計〉	13,092,800 1,145,600 106,000 522,120 534,720 69,118 1,000,000 95,000,000 111,470,358
一般正味財産			48,926,108
正味財産合計			160,396,466
負債及び正味財産合計			189,268,264

(注)平成31年度期首及び期末の公益目的保有財産額の合計は次のとおりです。

(単位:円)

期首	168,320,503
期末	164,357,086

2019年度全事業寄付金内訳について

事業および活動名	寄付金額
■神戸YWCA法人全体のために	
冬季クリスマス募金他、寄付	2,913,929
会館メンテナンスのために	19,955
ファンドレイジング実行委員会	892,135
■神戸YWCA公益目的事業	
100周年記念事業寄付金	8,145,110
神戸YWCA学院・日本語コース	585,672
神戸YWCAまごの手	309,200
神戸YWCA保育園	207,000
神戸YWCA分室	106,880
部およびグループ活動のために (機関紙編集部、キリスト教基盤部、国際相互支援部、 地域福祉部、平和活動部、被災者支援プロジェクト、 聖書を読む会、ちやいやあらんど、わいわいランチ、 わいわいテイルーム、わいわい茶、夜回り準備会、 わいわい科学クラブ、カフェもぐもぐ、ピース・ブリッジ)	943,705
2019年度寄付金総額	14,123,586

*上記寄付総額14,123,586円のうち、100周年記念募金8,145,110円から1,145,600円を「指定寄付金」として取り分け、2020年度へ繰り越した。

指定寄付金について

指定先	前期末残高	当期寄付額	当期支出額	期末残高	備考
100周年記念募金		1,145,600		1,145,600	2019年度寄付額8,145,110円のうち、1,145,600円を「指定寄付」として取り分け、2020年度へ繰り越した。
被災者支援	6,000	100,000		106,000	
指導者養成	612,120	10,000	100,000	522,120	世界YWCA総会派遣費用として100,000円を日本YWCAへ送金した。
神戸YWCA学院	534,720			534,720	
神戸YWCA保育園	69,118			69,118	

監査報告書

公益財団法人 神戸YWCA

理事長 平山 芳子 殿

令和 2年 5月 30日

公益財団法人 神戸YWCA

監事 川関敏恵

公益財団法人 神戸YWCA

監事 川邊比呂子

私たち監事は、平成31年 4月 1日から令和 2年 3月 31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決済書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。



神戸 YWCA ホームページ : www.kobe.ywca.or.jp/top



神戸 YWCA フェイスブックページ : www.facebook.com/kobeywca



神戸 YWCA 学院フェイスブックページ : www.facebook.com/kobeywcacollege



ツイッター @KobeYWCA



インスタグラム : kobeywca

公益財団法人 神戸YWCA

〒651-0093 神戸市中央区二宮町 1-12-10
tel. 078-231-6201 fax. 078-231-6692
e-mail: office@kobe.ywca.or.jp
www.kobe.ywca.or.jp

2020年、神戸YWCA創立100周年

YWCA

(ワイ・ダブリュー・シー・エー
(Young Women's Christian Association) は…
キリスト教を基盤に、世界中の女性が言語や文化の壁を超え
て力を合わせ、女性の社会参画を進め、人権や健康や環境が
守られる平和な世界を表現する国際 NGO です。

